

＜平成30年度 会計別決算概要＞

(単位:千円)

会 計 名	歳 入	歳 出	歳入歳出差引額
＜一般会計＞	99,558,593	97,441,467	2,117,126
		純繰越金	1,507,981
		明許繰越財源	609,145
		事故繰越財源	0
＜特別会計小計＞	50,950,926	50,279,969	670,957
国民健康保険事業会計	23,393,553	23,107,268	286,285
後期高齢者医療事業会計	3,230,470	3,209,889	20,581
介護保険事業会計	22,276,188	21,919,155	357,033
区画整理事業会計	961,973	961,868	105
財産区会計	7,221	6,991	230
駐車場事業会計	594,311	594,311	0
公設地方卸売市場事業会計	266,027	261,027	5,000
農業集落排水事業会計	221,183	219,460	1,723
＜企業会計小計＞	27,092,268	38,107,492	(純利益+収支不足額) △ 11,055,749
水道事業会計	収益的収支 (税抜)	6,121,609	5,231,072 (純利益) 890,537
	資本的収支 (税込)	876,666	2,988,585 (収支不足額) △ 2,111,919
公共下水道事業会計	収益的収支 (税抜)	8,115,178	8,023,651 (純利益) 91,527
	資本的収支 (税込)	4,544	8,922,602 (収支不足額) △ 8,958,583
※翌年度繰越に係る財源充当額 40,525千円を控除後			
市立病院済生館事業会計	収益的収支 (税抜)	11,843,013	11,792,832 (純利益) 50,181
	資本的収支 (税込)	131,258	1,148,750 (収支不足額) △ 1,017,492

(会計毎に四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。)

※企業会計の収支不足に対する対応

水道事業…過年度分及び当年度分損益勘定留保資金等により財源補てん

公共下水道事業…過年度分及び当年度分損益勘定留保資金等により財源補てん

市立病院済生館事業…過年度分損益勘定留保資金等により財源補てん

令和元年度9月補正予算案総括表

(単位:千円)

一般会計予算総額 1,090,949 (補正後 97,079,939 対前年同期 95,837,418 比率 101.3%)	特定財源 51,050	一般財源 1,039,899																				
1 まちの賑わいづくり 5,549 東北絆まつり山形開催・東京2020NIPPONフェスティバル開催事業 5,000 第6回「山の日」全国大会を活かした山岳観光振興事業 549	1 国庫支出金 20,030 地域介護・福祉空間整備等交付金 12,164 児童健全育成対策費補助金 7,625 地方創生推進交付金 241	1 繰越金 790,659 (補正前 717,322 → 補正後 1,507,981)																				
2 総合的な子育て環境の整備 46,270 新子ども・子育て支援システム構築運用事業 31,020 放課後児童クラブ等環境改善整備推進事業 15,250	2 県支出金 31,020 子ども・子育て支援事業費補助金 31,020	2 繰入金 149,506 財政調整基金繰入金 149,506 (補正前 222,355 → 補正後 371,861)																				
3 時代の変化に対応した都市・社会基盤の整備 190,000 道路維持補修事業 190,000		3 財産収入 99,734 土地建物売却収入(山形中央インター産業団地) 101,268 土地建物貸付収入(") △1,534																				
4 いきいきと年齢を重ねられるまちづくり 12,164 介護サービス基盤整備事業 12,164		【債務負担行為】																				
5 環境にやさしいまちづくり △16,759 高濃度PCB廃棄物処理委託 12,151 エネルギー回収施設等整備事業 △28,910		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>期 間</th> <th>限 度 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民税賦課システム改修事業</td> <td>令和元年度から令和2年度まで</td> <td>31,746千円</td> </tr> <tr> <td>地域公共交通乗合タクシー運行事業</td> <td>令和元年度から令和2年度まで</td> <td>12,800千円</td> </tr> <tr> <td>新子ども・子育て支援システム構築運用事業</td> <td>令和2年度から令和7年度まで</td> <td>86,860千円</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	期 間	限 度 額	市民税賦課システム改修事業	令和元年度から令和2年度まで	31,746千円	地域公共交通乗合タクシー運行事業	令和元年度から令和2年度まで	12,800千円	新子ども・子育て支援システム構築運用事業	令和2年度から令和7年度まで	86,860千円								
事 項	期 間	限 度 額																				
市民税賦課システム改修事業	令和元年度から令和2年度まで	31,746千円																				
地域公共交通乗合タクシー運行事業	令和元年度から令和2年度まで	12,800千円																				
新子ども・子育て支援システム構築運用事業	令和2年度から令和7年度まで	86,860千円																				
6 積立金 853,725 財政調整基金積立金 853,725		【会計別総括】																				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一 般 会 計</td> <td>95,988,990</td> <td>1,090,949</td> <td>97,079,939</td> </tr> <tr> <td>全 会 計</td> <td>188,453,654</td> <td>1,090,949</td> <td>189,544,603</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>対前年同期</td> <td>186,857,482</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>比率</td> <td>101.4%</td> </tr> </tbody> </table>		補正前	補正額	補正後	一 般 会 計	95,988,990	1,090,949	97,079,939	全 会 計	188,453,654	1,090,949	189,544,603			対前年同期	186,857,482			比率	101.4%
	補正前	補正額	補正後																			
一 般 会 計	95,988,990	1,090,949	97,079,939																			
全 会 計	188,453,654	1,090,949	189,544,603																			
		対前年同期	186,857,482																			
		比率	101.4%																			

令和元年9月市議会定例会提出議案の概要（事件決議及び条例）

議第63号 土地の処分について（山形中央インター産業団地分譲用地）

山形中央インター産業団地分譲用地の一部の売却について、契約及び財産の取得又は処分並びに財産の管理等に関する条例第3条の規定により、議決を求めようとするものです。

議第64号 山形市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の設定について

地方公務員法及び地方自治法の改正に伴い、会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関し必要な事項を定めようとするものです。

議第65号 会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例の設定について

会計年度任用職員制度の導入に当たり、関係条例について所要の改正を行おうとするものです。

議第66号 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための地方公務員法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例の設定について

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための地方公務員法の改正に伴い、関係条例について規定の整備をしようとするものです。

議第67号 山形市西公園キャンプ場条例の設定について

西公園にキャンプ場を設置するとともに、その管理等について必要な事項を定めようとするものです。

議第68号 山形市手数料条例の一部改正について

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の改正に伴い、複数の建築物についてエネルギー消費性能向上計画の認定等の申請を行う場合の手数料を定めようとするものです。

議第 69号 山形市印鑑条例の一部改正について

住民基本台帳法施行令等の改正に伴い、旧氏を使用した印鑑を登録できるようにするなど、登録が可能な印鑑の要件を変更しようとするものです。

議第 70号 山形市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について

災害弔慰金の支給等に関する法律等の改正に伴い、災害弔慰金等の支給に関する事項を調査審議するための附属機関を設置しようとするものです。

議第 71号 山形市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

児童福祉法の改正に伴い、規定の整備をしようとするものです。

議第 72号 山形市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

特定教育・保育施設等の運営に関する基準に係る内閣府令の改正にあわせ、食事の提供に要する費用の取扱いを変更するなど、所要の改正をしようとするものです。

議第 73号 山形市消防団の設置等に関する条例の一部改正について

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るため、成年被後見人等に係る欠格事項を廃止しようとするものです。

議第 74号 山形市水道給水条例の一部改正について

水道法の改正に伴う指定給水装置工事事業者制度への更新制の導入にあわせ、その更新手数料を定めるとともに、登録手数料の額を改定しようとするものです。

議第 75号 山形市上下水道企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正について

上下水道部に勤務する会計年度任用職員の給与の種類及び基準を定めようとするものです。

議第 76号 山形市病院事業企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正について

済生館に勤務する会計年度任用職員の給与の種類及び基準を定めようとするものです。

議第 77号 山形市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について

診療科目を新設するとともに、地方公務員法等の改正に伴う非常勤職員の任用等の見直しにより職員の定数を変更しようとするものです。

議第 78号 山形市立病院済生館高等看護学院授業料等徴収条例の一部改正について

大学等における修学の支援に関する法律の施行に伴い、法令等に基づく高等看護学院の授業料等の減免について規定しようとするものです。

議第 79号 山形市特別職の職員の給与に関する条例及び山形市教育委員会教育長の給与、旅費、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について

市長及び教育委員会教育長の給料月額を減額しようとするものです。

令和元年度（第48回）山形市技能功労者褒賞について

1 趣 旨

技能者の社会的、経済的地位向上を図り、技能尊重の気風を醸成するため、長く同一の職業に従事して技能の練磨及び技術の鍛錬並びに後進の育成指導にあたり、市民生活の向上並びに産業の振興に顕著な功績を収めている技能者に対して褒賞を行う。

2 基 準

- (1) 市内居住・市内で職業に従事している者
- (2) 優れた技術を持ち、他の技術者の模範と認められる者
- (3) 褒賞の行われる日現在において、技術者として経験年数30年以上を有し、満55歳以上の者
- (4) 引き続きその職種に従事し指導的立場にある者

3 受 賞 者

64の職種団体へ候補者の推薦依頼をし、14の職種団体から16名を選考した。

4 褒賞の開始年度

昭和47年度

5 受賞者総数

平成30年度までの受賞者総数 1,253名

6 褒 賞 式

(1) 日 時 令和元年10月23日（水）午後4時15分～

(2) 会 場 山形グランドホテル2階「サンリヴァ」

(3) 式典参加予定者

①受賞者 16名（別紙名簿のとおり）

②来 賓 県知事・市議会議長・山形商工会議所会頭・産業文教委員長及び産業文教委員

③選考員 12名

④受賞者の職種団体等の代表者 14名

(4) そ の 他

第48回受賞者の最少年齢は55歳、最高年齢は89歳。

褒賞状・記念品を贈呈

令和元年度（第48回）山形市技能功労者褒賞受賞者名簿

No	職 種	氏 名	ふ り が な	住 所 地
1	タイル張工	長谷川 武	はせがわ たけし	高 原 町
2	製 材 工	佐藤 吉信	さとう よしのぶ	江 南
3	電 気 工 事	推名 新一	すいな しんいち	飯 塚 町
4	左 官	中鉢 外正	ちゅうばち よそまさ	美 畑 町
5	理 容	大山 隆司	おおやま たかし	村 木 沢
6	理 容	高内 喜代美	たかうち きよみ	桜 田 東
7	配 管 工	佐藤 怡男	さとう よしお	東 青 田
8	自転車修理工	渡辺 渡	わたなべ わたる	久 保 田
9	石 工	高橋 宏行	たかはし ひろゆき	蔵 王 成 沢
10	石 工	舟越 俊雄	ふなこし としお	岩 波
11	造 園	武田 定修	たけだ さだのぶ	新 山
12	日本料理調理人	佐藤 隆司	さとう りゅうじ	高 原 町
13	広告美術工	武田 敦行	たけだ あつゆき	美 畑 町
14	手 鍛 冶 工	鈴木 司	すずき つかさ	落 合 町
15	大 工	早坂 幸一	はやさか こういち	飯 田
16	造 園	石山 修一	いしやま しゅういち	青 野

山形市制施行130周年記念事業

「山形国際ドキュメンタリー映画祭2019」の開催について

- 1 目的 世界の秀作ドキュメンタリー映画を世界から集め、鑑賞機会を提供することにより市民の創造性や情操の発達に寄与し、文化・芸術活動を促進する。また、世界中から集まる映画関係者との親睦を通し国際理解を深め、国際交流を図る。
- 2 期間 令和元年10月10日（木）から10月17日（木）
 - ・開会式 10月10日（木）午後5時15分～ 中央公民館6階ホール
 - ・表彰式 10月16日（水）午後5時～ 中央公民館6階ホール
- 3 会場 中央公民館、市民会館、フォーラム山形、ソラリス、山形美術館、山形まなび館ほか
- 4 主催 認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭
- 5 共催 山形市
- 6 主な事業プログラム

昨年、アメリカのアカデミー賞における「長編ドキュメンタリー映画部門」公認映画祭に選ばれ、インターナショナル・コンペティション部門では123の国と地域から1,428本、アジア千波万波部門では68の国と地域から943本と、いずれも過去最高となる応募作品数となった。

 - (1) インターナショナル・コンペティション 15本上映
 - 応募作品本数1,428本 123の国と地域（前回は1,146本 121の国と地域）
 - 大賞（ロバート&フランシス・フラハティ賞）賞金200万円
 - 最優秀賞（山形市長賞）賞金100万円、優秀賞 賞金30万円、特別賞 賞金30万円
 - (2) アジア千波万波 21本上映
 - 応募作品本数943本 68の国と地域（前回は645本 63の国と地域）
 - 小川紳介賞 賞金50万円、優秀賞 賞金30万円
 - (3) スペシャルプログラム
 - AM/NESIA：オセアニアの忘れられた「群島」
 - リアリティとリアリズム：イラン60s－80s
 - Double Shadows/二重の影2
 - 「現実の創造的劇化」：戦時期日本ドキュメンタリー再考

- 日本プログラム
- ともにある Cinema with Us
- やまがたと映画
- 春の気配、火薬の匂い：インド北東部より
- 特別招待作品
- YIDFF ネットワーク特別上映

7 その他

(1) 中学生団体鑑賞事業について

日時 10月11日(金)14:00～

場所 山形市民会館大ホール

鑑賞作品 「約束の地で」(インターナショナル・コンペティション部門)

- ・市内中学生の約300人が参加(山形三中177人、高楯中109人、蔵王二中7人)。
- ・作品鑑賞後に監督との質疑応答、記念撮影などを実施。

(2) 文化創造都市推進事業 関連企画

①「第24回 Creative Café in YIDFF『やまがた舞子』」

日時 10月11日(金)15:00～17:00

会場 山形まなび館

内容 短編映画「やまがた舞子」の上映、佐藤広一監督×やまがた舞子のトーク

入場料 無料

②「やまがた創造都市国際会議2019～世界とつながる映画のチカラ～」

日時 10月16日(水)13:30～16:00

会場 フォーラム山形

ゲスト 映画監督 大友啓史氏(「るろうに剣心」「3月のライオン」等を演出)
俳優 眞島秀和氏(山形県出身、「るろうに剣心」「おっさんずラブ」等に出演)

TVディレクター 倉崎憲氏(NHKディレクター、「私の青おに」を演出)

内容 日本映画の第一線で活躍する監督や人気俳優等とともに、映画の持つ創造性や可能性、そして世界とのつながりについて考える。

入場料 無料(整理券を配布する予定)

【問合わせ先】山形市文化振興課 創造都市推進係 内線638

YAMAGATA International Documentary Film Festival 2019 October 10-17



プログラム | Program

山形市制施行130周年記念事業

山形国際ドキュメンタリー映画祭2019

10月10日[木]—17日[木]

会場: 山形市中央公民館(アズ七日町)、山形市民会館、フォーラム山形、ソラリス、山形美術館、山形まなび館ほか
Venues: Yamagata Central Public Hall (AZ Nanoka-machi), Yamagata Citizens' Hall, Forum Yamagata, Solaris, Yamagata Museum of Art, Yamagata Manabikan and more



インターナショナル・コンペティション

アジア千波万波

AM/NESIA: オセアニアの忘れられた「群島」

リアリティとリアリズム: イラン60s-80s

Double Shadows / 二重の影2—映画と生の交差する場所

「現実の創造的劇化」: 戦時日本ドキュメンタリー再考

日本プログラム

ともにある Cinema with Us

やまがたと映画

春の気配、火薬の匂い: インド北東部よりほか

International Competition

New Asian Currents

AM/NESIA: Forgotten "Archipelagos" of Oceania

Reality and Realism: Iran 60s-80s

Double Shadows 2: Where Cinema and Life Converge

The Creative Treatment of Grierson in Wartime Japan

Perspectives Japan

Cinema with Us

Yamagata and Film

Rustle of Spring, Whiff of Gunpowder: Documentaries from Northeast India and more

主催: 認定NPO法人山形国際ドキュメンタリー映画祭 共催: 山形市 助成: 芸術文化振興基金 特別協賛: 映機工業株式会社 特別協力: 国立映画アーカイブ 企画協力: 公益財団法人笹川平和財団

協力: 台湾文化部、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本

Presented by YAMAGATA International Documentary Film Festival (NPO) Co-presented by Yamagata City Supported by Japan Arts Council

Special Support: EIKI INDUSTRIAL CO., LTD. Special Partner: National Film Archive of Japan In collaboration with The Sasakawa Peace Foundation

In Cooperation with the Ministry of Culture, Republic of China, L'Ambassade de France / Institut français du Japon



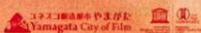
www.yidff.jp

後援: 一般社団法人日本映画製作者連盟、公益社団法人映像文化製作者連盟、公益財団法人川喜多記念映画文化財団、一般社団法人外国映画輸入配給協会、協同組合日本映画監督協会、

山形県、山形県教育委員会、山形市教育委員会、山形商工会議所、山形県芸術文化協会、山形市芸術文化協会、東北芸術工科大学、山形大学、一般社団法人山形コンベンションビューロー、

山形県興行生活衛生同業組合、朝日新聞山形総局、河北新報社、一般社団法人共同通信社山形支局、産経新聞社山形支局、時事通信社山形支局、日本経済新聞社山形支局、毎日新聞山形支局、

読売新聞東京本社山形支局、山形新聞・山形放送、NHK山形放送局、さくらんぼテレビ、株式会社テレビユー山形、株式会社山形テレビ、株式会社エフエム山形、山形コミュニティ放送株式会社



10 木 Thu.

17:15- 開会式 Opening Ceremony
DS 富士山への道すがら、わたしが見たものは...
On My Way to Fujiyama, I Saw...

このプログラムは変更されることがあります。最新のプログラム情報は公式ウェブサイトでご確認ください。
For the latest information on the festival program, check the YIDFF website.
www.yidff.jp

の作品は上映後に監督または関係者との質疑応答を予定しています。
のプログラムは英語字幕、同時通訳がつきません。
のプログラムは映画の上映はありません。
座席指定券・整理券は発行いたしません。
各プログラムごと完全入替え制です。
開場は原則として上映開始の15分前です。
上映終了時間はおよその目安です。
Features a discussion session with guests after the program.
Screened with no English subtitles or simultaneous translation.
Does not include film screenings.
Seat reservation / numbered admission-ticket system is not available.
Theaters must be cleared after each screening.
Doors open 15 minutes before the start of the film.
The screening end times are estimates only.

山形まなび館 多目的ルーム
Yamagata Manabikan Tamokuteki Room
定員 Capacity: 50

YF やまがたと映画 Yamagata and Film
NS YIDFF ネットワーク特別上映
YIDFF Network Special Screening
ほか and more

11 金 Fri.
15:00-17:00 YF やまがたと映画 + トーク
Yamagata Maiko + Talk

12 土 Sat.
12:30-14:30 NS 夜明け前の子どもたち
Children Before the Dawn
15:00-16:47 NS わたしの季節
And Life Goes On
17:00-18:30 NS トーク Talk

13 日 Sun.
13:00-15:30 YF シンポジウム: 新たな創造都市
拠点設立へ向けて
Symposium: Toward the Establishment
of a New Creative City Base
16:00-17:30 YF 16ミリフィルム・デジタル・
ワークショップ
16mm Film Digitize Workshop

14 月 Mon.
10:00-11:09 NS 陸軍前橋飛行場
私たちの村も戦場だった
Army Maebashi Airfield
13:00-15:00 YF 最上川のうた-茂吉-
炎とビル-酒田大火- ほか
Mogamigawa no uta -Mokichi-
Hono to biru -Sakata taika-
and more

15 火 Tue.
10:00-11:35 YF O氏の肖像+トーク
Portrait of Mr. O+Talk

16 水 Wed.
10:00-11:59 YF O氏の曼陀羅 遊行夢華
Mandala of Mr. O
13:00-14:28 YF O氏の死者の書
Mr. O's Book of The Dead

ダンス・パフォーマンス「大野一雄について」
出演: 川口隆夫
Dance Performance: About Kazuo Ohno
Performance: Kawaguchi Takao
14. Mon 19:00-20:30
山形まなび館3F / 無料
要予約: www.yidff.jp
Yamagata Manabikan 3F / Admission Free
Advance reservation required: www.yidff.jp

展示: やまがたと映画館
Exhibition: Movie Theaters in Yamagata
11. Fri -16. Wed 10:00-17:00
山形まなび館 / 無料
Yamagata Manabikan / Admission Free

YC 山形市中央公民館ホール (6F)
Yamagata Central Public Hall (6F)
定員 Capacity: 600

IC インターナショナル・コンペティション
International Competition
JF 審査員作品 Jurors' Films
SI 特別招待作品
Special Invitation Films and more

CL 山形市民会館 大ホール
Yamagata Citizens' Hall (Large)
定員 Capacity: 1,202

IC インターナショナル・コンペティション
International Competition
JF 審査員作品
Jurors' Films and more

CS 山形市民会館 小ホール
Yamagata Citizens' Hall (Small)
定員 Capacity: 300

AN アムネシア
AM/NESIA: オセアニアの忘れられた「群島」
AM/NESIA:
Forgotten "Archipelagos" of Oceania
DS Double Shadows / 二重の影 2
一映画と生の交差する場所
Double Shadows 2:
Where Cinema and Life Converge

F5 フォーラム5
Forum 5
定員 Capacity: 200

NAC アジア千波万波
New Asian Currents
ASI アジア千波万波特別招待作品
New Asian Currents
Special Invitation Films

F3 フォーラム3
Forum 3
定員 Capacity: 162

NAC アジア千波万波
New Asian Currents
ASI アジア千波万波特別招待作品
New Asian Currents
Special Invitation Films
YF やまがたと映画
Yamagata and Film and more

S1 ソラリス1
Solaris 1
定員 Capacity: 248

NI 春の気配、火薬の匂い: インド北東部より
Rustle of Spring, Whiff of Gunpowder:
Documentaries from Northeast India
IR リアリティとリアリズム: イラン60s-80s
Reality and Realism: Iran 60s-80s
JP 日本プログラム
Perspectives Japan

M1 山形美術館1
Yamagata Museum of Art 1
定員 Capacity: 150

GSG 「現実の創造的劇化」: 戦時日本ドキュメンタリー再考
The Creative Treatment
of Grierson in Wartime Japan
YF やまがたと映画
Yamagata and Film
SI 特別招待作品
Special Invitation Films
JF 審査員作品
Jurors' Films and more

M2 山形美術館2
Yamagata Museum of Art 2
定員 Capacity: 150

CU ともにある Cinema with Us
YF やまがたと映画
Yamagata and Film
ほか and more

11 金 Fri.

10:00-11:27 IC ミッドナイト・トラベラー
Midnight Traveler
12:30-13:45 IC ユキコ
Yukiko
15:10-16:41 IC 光に生きる一ロビー・ミューラー
Living the Light-Robby Müller
18:00-19:55 IC 自画像: 47KMの窓
Self-Portrait: Window in 47 KM

10:00-12:23 IC インディアナ州モンロヴィア
Monrovia, Indiana
14:00-15:22 IC 約束の地で
In Our Paradise
17:15-18:50 IC 誰が撃ったか考えてみたか?
Did You Wonder Who Fired the Gun?

10:30-11:47 AN 海の生命線
Lifeline of the Sea
12:30-13:29 AN 戦場の女たち
Senso Daughters
14:30-16:02 AN 潮の狭間に
Between Tides
17:00-18:30 AN 短編集1
Shorts 1
19:30-21:27 DS パウロ・ブランコに会いたい
Two, Three Times Branco

11:30-13:04 NAC M ここへ来た道
山の医療団
Through the Border
Beyond the Salween River

14:30-15:57 NAC H 海辺の王国で
気高く、我が道を
In Thy Kingdom by the Sea
The Gracefully

17:20-19:22 NAC I 見えない役者たち
Invisible Actors
20:20-21:41 NAC L 私の家は眠りの中に
This is My Home, Come The Sleeping

11:00-12:33 NAC G 愛を超えて、思いを胸に
A Feeling Greater Than Love
13:40-15:34 NAC D そして私は歩く
At Home Walking

16:40-18:13 NAC N さまようロック魂
The Wandering Rock
19:20-20:40 NAC F エクソダス
Exodus

10:00-12:10 NI 秋のお話 | 僕は子どもだった
An Autumn Fable
Tales from Our Childhood

13:30-15:19 NI 老人と大河 | 田畑が憶えている
Old Man River
What the Fields Remember

16:40-17:54 IR あの家は黒い | 髭のおじさん
放つ
The House is Black
The Uncle with a Moustache

18:40-19:45 IR ホセイン・ヤバリ | 借家
Hossein Yavari
Tenancy
20:40-22:18 JP アリ地獄天国
An Ant Strikes Back

18:00-20:30 NI ライハロウバの踊り
マニプールの蘭
アルナーチャル州モンパの民
Yelhou Jagoi: The Dances of Lai Haraoba
Orchids of Manipur
The Monpas of Arunachal

10:30-13:30 NS ごちゃ混ぜこぜ + トーク
Gocha Maze Koze + Talk
14:40-17:40 ヤマガタ・ラフカット! 1
Yamagata Rough Cut! 1
19:00-19:58 CU 心の呼び声
Somewhere Over the Namasia

12 土 Sat.

10:00-20:01 IC 死靈魂
Dead Souls
*途中休憩45分x2
*Intermission 45 min x2

10:30-11:55 IC 十字架
The Crosses
13:00-17:13 IC 理性
Reason
*途中休憩30分
*Intermission 30 min
18:10-19:48 IC これは君の闘争だ
Your Turn

10:00-11:30 AN 島の兵隊
Island Soldier
12:30-13:54 AN 遠く離れて
Out of State
14:50-16:19 DS さらばわが愛、北朝鮮
Goodbye My Love, North Korea
17:10-18:35 DS 声なき炎
Mute Fire
19:20-20:44 DS イザドラの子どもたち
Isadora's Children

11:00-12:40 NAC K 非正規家族
セノーテ
Temporary
Cenote

14:00-15:28 NAC B 夏が語ること
あの雲が晴れなくても
And What is the Summer Saying
That Cloud Never Left

16:50-18:30 NAC P ハルコ村
Xalko
19:00-20:54 NAC A アナトリア・トリップ
Anatolian Trip

11:30-12:57 NAC H 海辺の王国で
気高く、我が道を
In Thy Kingdom by the Sea
The Gracefully

14:30-15:49 NAC O ソウルの冬
駆け込み小屋
Winter in Seoul
Hut

17:10-18:26 NAC E 消された存在、立ち上る不在
Erased, Ascent of the Invisible
19:30-21:25 NAC C 1931年、タユグの灰と亡霊
Ashes And Ghosts of Tayug 1931

10:30-11:23 IR 第1のケース...第2のケース
First Case...Second Case

13:00-14:59 NI こわれた歌
ルーベン・マシャングヴァの歌声
The Broken Song
Songs of Mashangva

15:40-17:16 NI 森の奥のつり橋
浮島に生きる人々
In the Forest Hangs a Bridge
Floating Life

18:15-19:28 JP 空に聞く
Listening to the Air
20:30-21:53 JP 東京干潟
Tokyo High Tide

10:50-12:45 GSG 造船所
機関車C57
知られざる人々
+トーク: マーク・ノーネス
Shipyard
Train C57
Unknown People
+Talk: Markus Nornes

13:45-16:15 YF 雪国+トーク: 雪国を、生きる!
Snow Country
+Talk: Living in Snow Country!

19:00-20:40 JF a letter from hiroshima
Vever (バーバラのために)
Vever (for Barbara)

10:30-13:30 YF シンポジウム: イメージの時空間
映像アーカイブの多角的展開にむけて2
Symposium: The Time-Space of Images
Towards a Multi-faceted Film Archive 2

14:30-17:30 ヤマガタ・ラフカット! 2
Yamagata Rough Cut! 2
18:30-20:05 CU カナカナヴは待っている
Kanakanavu Awaits

13日 Sun.	14日 祝 Mon.	15日 火 Tue.	16日 水 Wed.
<p>10:00-11:22 IC 約束の地で In Our Paradise</p> <p>12:45-14:23 IC これは君の闘争だ Your Turn</p> <p>15:45-19:58 IC 理性 *途中休憩30分 Reason *Intermission 30 min</p>	<p>10:00-11:05 IC Memento Stella</p> <p>12:30-14:05 IC 誰が撃ったか考えてみたか? Did You Wonder Who Fired the Gun?</p> <p>15:30-17:11 IC トランスニストラ Transnistria</p> <p>18:35-20:01 IC ラ・カチャダ Cachada—The Opportunity</p>	<p>10:00-11:25 IC 別離 Absence</p> <p>13:00-14:25 IC 十字架 The Crosses</p> <p>15:45-18:08 IC インディアナ州モンロヴィア Monrovia, Indiana</p>	<p>10:00-11:48 JF ジュンハの惑星 Junha's Planet</p> <p>17:00-表彰式 Awards Ceremony アンジェラの日記 —我ら二人の映画作家 Angela's Diaries—Two Filmmakers</p>
<p>10:30-12:01 IC 光に生きる一ロビー・ミュラー Living the Light—Robby Müller</p> <p>13:00-14:25 IC 別離 Absence</p> <p>15:30-17:25 IC 自画像:47KMの窓 Self-Portrait: Window in 47 KM</p> <p>18:30-19:45 IC ユキコ Yukiko</p>	<p>10:30-20:31 IC 死靈魂 *途中休憩45分×2 Dead Souls *Intermission 45 min x2</p>	<p>10:30-11:57 IC ミッドナイト・トラベラー Midnight Traveler</p> <p>13:30-14:56 IC ラ・カチャダ Cachada—The Opportunity</p> <p>16:30-18:11 IC トランスニストラ Transnistria</p> <p>19:10-20:15 IC Memento Stella</p>	<p>10:00-11:29 JF 私たちの狂気 Our Madness</p> <p>12:50-14:58 JF ステップ・バイ・ステップ 犠牲 Step by Step Sacrifices</p>
<p>10:00-11:32 AN 核の暴虐 Nuclear Savage</p> <p>12:20-14:20 AN 浄める(仮)ほか パフォーマンス&トーク: キャシー・ジェットニル=キジナー Anointed and more Performance & talk by Kathy Jetñil-Kijiner</p> <p>15:10-16:36 DS ある夏の記録 Chronicle of a Summer</p> <p>17:20-18:56 DS ある夏のリメイク Remake of a Summer</p> <p>20:00-21:33 DS Talking about Trees</p>	<p>10:15-11:35 DS あの店長 The Master</p> <p>12:15-13:36 DS チャック・ノリス vs 共産主義 Chuck Norris vs Communism</p> <p>14:15-15:37 AN クム・ヒナ Kumu Hina</p> <p>16:25-17:34 AN トーキョー・フラ Tokyo Hula</p> <p>18:45-20:15 AN 短編集2 Shorts 2</p>	<p>10:30-11:52 AN アノーテの箱舟 Anoté's Ark</p> <p>13:00-14:29 DS People Power Bombshell</p> <p>15:20-16:42 DS Showman Meet Marlon Brando</p> <p>18:00-20:04 DS 富士山への道すがら、 わたしが見たものは… メカスの難民日記 On My Way to Fujiyama, I Saw... I Had Nowhere to Go</p>	<p>17日 木 Thu.</p> <p>受賞作品を一挙上映! 上映スケジュールは表彰式の後で発表します。 All award-winning works will be screened! The screening program will be announced after the awards ceremony.</p>
<p>11:00-12:20 NAC F エクソダス Exodus</p> <p>13:30-15:03 NAC G 愛を超えて、思いを胸に A Feeling Greater Than Love</p> <p>16:10-18:04 NAC D そして私は歩く At Home Walking</p> <p>19:10-20:43 NAC N さまようロック魂 The Wandering Rock</p>	<p>11:30-13:25 NAC C 1931年、タユグの灰と亡霊 Ashes And Ghosts of Tayug 1931</p> <p>14:40-15:56 NAC E 消された存在、立ち上る不在 Erased, Ascent of the Invisible</p> <p>17:00-18:10 NAC J ノー・データ・プラン No Data Plan</p> <p>20:10-21:29 NAC O ソウルの冬 駆け込み小屋 Winter in Seoul Hut</p>	<p>11:00-12:03 ASI 美麗少年 Boys for Beauty</p> <p>13:00-14:34 ASI 自画像:47KMのスフィンクス Self-Portrait: Sphinx in 47 KM</p>	<p>ドキュ山 Live! Docu Yama Live! www.yidff-live.info</p> <p>シンポジウムや各会場での監督への質疑応答などはもちろん、期間中の出来事をお届けする公式ブログです。 Check out the official festival blog! We will keep it updated with YIDFF symposiums, Q&A sessions with film directors at all venues, and events through the duration of the festival. @yidff_8989 @yidff</p>
<p>11:30-13:04 ASI 自画像:47KMのスフィンクス Self-Portrait: Sphinx in 47 KM</p> <p>14:10-15:44 NAC M ここへ来た道 山の医療団 Through the Border Beyond the Salween River</p> <p>17:10-18:31 NAC L 私の家は眠りの中に This is My Home, Come The Sleeping</p> <p>19:30-21:32 NAC I 見えない役者たち Invisible Actors</p>	<p>11:00-12:40 NAC P ハルコ村 Xalko</p> <p>13:40-15:34 NAC A アナトリア・トリップ Anatolian Trip</p> <p>16:40-18:20 NAC K 非正規家族 セノーテ Temporary Cenote</p> <p>19:40-21:08 NAC B 夏が語ること あの雲が晴れなくても And What is the Summer Saying That Cloud Never Left</p>	<p>11:30-12:40 NAC J ノー・データ・プラン No Data Plan</p> <p>16:00- YF ホームムービーの日 in YIDFF 2019 Home Movie Day in YIDFF 2019</p>	<p>やまがた創造都市国際会議2019 Yamagata Creative Cities International Conference 2019 16. Wed 13:30- / フォーラム5 Forum 5 入場無料 Admission Free</p>
<p>10:00-12:19 NI ナガランドの胎動 ミゾ民族戦線:ミゾの蜂起 +シンポジウム New Rhythms in Nagaland M.N.F: The Mizo Uprising +Symposium</p> <p>13:30-14:55 IR 白と黒 ありふれた出来事 Black and White A Simple Event</p> <p>16:00-17:33 IR 静かな生活 Still Life</p> <p>18:50-21:20 JP 王国(あるいはその家について) Domains</p>	<p>10:00-12:07 NI 新しい神々に祈る めんどりが鳴くとき 禁止 Prayers for New Gods When the Hens Crow Not Allowed</p> <p>13:10-14:35 IR 女性刑務所 女性区域 テヘランはイランの首都である 雨が降った夜 Women's Prison Women's Quarter Tehran Is the Capital of Iran The Night It Rained</p> <p>16:00-17:25 IR 水、風、砂 Water, Wind, Dust</p> <p>18:40-20:34 JP 沖縄スパイ戦史 Boy Soldiers: The Secret War in Okinawa</p>	<p>10:00-12:00 IR バシュー、小さな旅人 Bashu, the Little Stranger</p> <p>13:00-14:21 フィンランドサウナ×映画 サウナのあるところ Finnish Saunas and Film Steam of Life</p> <p>16:00-17:17 フィンランドサウナ×映画 起業家 Finnish Saunas and Film Entrepreneur</p>	<p>映画祭ゲスト・関係者が持ち寄る8ミリフィルム上映。ラインアップは期間中に配布されるチラシまたはFacebookで!! Screening of 8mm films brought by festival attendees and staff. For details about films to be screened, please look out for our Facebook page, and for flyers distributed during the festival!</p>
<p>10:50-12:32 GSG 炭焼く人々 和具の海女 流網船 People Burning Coal The Ama Divers of Wagu Drifters</p> <p>13:40-15:50 GSG 白茂線 トゥルクシブ +トーク:アナスタシア・フィオードロワ Hakumo Line Turksib +Talk: Anastasia Fedorova</p> <p>16:40-18:06 GSG 石炭の顔 夜間郵便 小林一茶 土に生きる 石の村 Coal Face Night Mail Kobayashi Issa Living by the Earth Village of Stone</p>	<p>10:50-12:50 GSG 住宅問題 医者はいない村 農村住宅改善 或る保姆の記録 +トーク:岡田秀則 Housing Problems Village without a Doctor Renovating Farm Houses Record of a Nursery +Talk: Okada Hidenori</p> <p>15:50-17:29 YF 映画の都 A Movie Capital</p> <p>18:15-21:00 YF 映画の都 ふたたび +トーク A Movie Capital Again +Talk</p>	<p>10:50-14:50 SI ニッポン国古屋敷村 *途中休憩30分 A Japanese Village—Furuyashikimura *Intermission 30 min</p> <p>16:00-17:30 SI 満山紅柿 上山一柿と人のゆきかい Manzan Benigaki</p> <p>19:00-20:26 SI サンクタス ナイトレイト・キス Sanctus Nitrate Kisses</p>	<p>市民賞に投票を! Please vote for the Citizens' Prize! あなたの1票が賞を決める! 観客の投票により市民賞が決定されます。発表は16日[水]の表彰式にて。 Your vote could make the difference! Members of the public who visit the festival vote for their favorite films. The winner will be announced at the awards ceremony to be held on Wednesday, October 11.</p>
<p>10:30-12:40 CU 春を告げる町 HIRONO</p> <p>14:10-14:51 CU この空を越えて Over the Sky</p> <p>16:15-17:15 CU 洪水の後で一家についての12の物語 Twelve Stories about Flood</p> <p>18:00-19:16 CU 故郷はどこに Out of Place</p>	<p>10:30-11:22 CU 未来につなぐために〜赤浜震災から7年 Fight for the Future</p> <p>13:05-15:30 CU 台湾マンボ Formosa Dream, Disrupted</p> <p>16:20-17:56 CU 子どもたちへの手紙 A Letter for Future Children</p> <p>18:45-20:24 CU 帰郷 Coming Home</p>	<p>10:30-11:25 CU 飯館村に帰る Return to litate Village</p> <p>12:45-14:06 CU 二重のまち/交代地のうたを編む Double Layered Town / Making a Song to Replace our Positions</p> <p>15:30-18:30 CU ディスカッション:災害とともに生きる Discussion: Living with Disasters</p>	<p>デイリー・ニュース Daily Bulletin 期間中毎日発行される夕刊情報紙。新着映画祭情報や監督インタビューなど内容は盛り沢山。ボランティアが編集・制作し、各会場で配布します。 This Bulletin will be published every evening throughout the festival and will feature up-to-date YIDFF information and other exciting content such as director interviews. Volunteers assume responsibility for production and editing. The Bulletin will be distributed in all venues for the duration of the festival.</p> <p>スプートニク SPUTNIK—YIDFF Reader YIDFFの公式ガイドブック。上映される作品や特集についての批評、映画祭についての情報が満載。映画を観てじっくり考えてみたい方は、ぜひ手にとってみてください。 Sputnik is the official guide to YIDFF, packed with critical writing about the films and special programs to be screened, in addition to information about the festival itself. A must-have for anyone who enjoys thinking seriously about the films they watch.</p>

IC インターナショナル・コンペティション International Competition

会場: **YC** 山形市中央公民館 6F、**CL** 山形市民会館大ホール
Venues: Central Public Hall 6F, Yamagata Citizens' Hall (Large Hall)



世界中から応募された1,428本の長編作品。その中から厳選された、最先端かつ多様な表現が凝縮した珠玉の15本をご紹介します!
Chosen from 1,428 entries from around the world - a unique selection of 15 cinematic gems, richly varied in approach and representing the vanguard of world filmmaking.

審査員 Jurors

ホン・ヒョンスク(韓国) 『村の新しい一歩』(2000, YIDFF 2001) 以来多くの国際映画祭で作品を発表。DMZ国際ドキュメンタリー映画祭ディレクター。『ジュンハの惑星』[10/16 YC]

サビーヌ・ランスラン(フランス) フランスの女性撮影監督の第一世代として、マノエル・デ・オリヴェイラ監督など多くの作品の撮影を手掛ける。『私たちの狂気』[10/16 CL]

オサーマ・モハンメド(シリア) 映画監督。2011年パリに亡命。『銀の水 - シリア・セルフポートレート』(2014)はYIDFF 2015で優秀賞を受賞。『犠牲』ほか[10/16 CL]

デボラ・ストラトマン(アメリカ) アーティスト・映画監督。これまでにニューヨーク近代美術館、ベルリン国際映画祭などで作品を発表している。現在、イリノイ大学で教鞭をとる。『Vever (バーバラのために)』[10/12 M1] ほか

諏訪敦彦(日本) 映画監督。1997年に初長編『2/デュオ』(YIDFF '97)を発表したのち、『M/OTHER』(1999)で第52回カンヌ国際映画祭国際批評家連盟賞を受賞。『a letter from hiroshima』[10/12 M1]

Hong Hyung-sook (Korea) Since *Doomed, a New School is Opening* (2000, YIDFF 2001) garnered her acknowledgement as an auteur, her works had been invited to prestigious film festivals. The artistic director of DMZ International Documentary Film Festival. *Junha's Planet* [16. Wed YC]

Sabine Lancelin (France) She belongs to the first generation of French female cinematographers. She has been the director of photography on numerous films of Manoel de Oliveira and others. *Our Madness* [16. Wed CL]

Ossama Mohammed (Syria) Filmmaker. Exiled in Paris since 2011. *Silvered Water, Syria Self-Portrait* (2014) won the Award of Excellence at YIDFF 2015. *Sacrifices* and more [16. Wed CL]

Deborah Stratman (USA) As an artist and filmmaker, she has exhibited internationally at venues including MoMA NY, Berlinale etc. She teaches at the University of Illinois. *Vever (for Barbara)* [12. Sat M1] and more

Suwa Nobuhiro (Japan) Filmmaker. After his first feature film *2 Duo* (1997, YIDFF '97), *M/Other* won the FIPRESCI Prize at the 1999 Cannes Film Festival. *a letter from hiroshima* [12. Sat M1]

別離 Absence

監督: エクタ・ミッタール Dir: Ekta Mittal
インド INDIA / 2018 / 80 min

13.Sun **CL**
15.Tue **YC**

インドの農村から都市部に出稼ぎに行きそのまま行方不明になってしまう男たち。残された妻や母は彼らの面影を求めて尽きない思いを巡らせる。愛する者の不在の悲しみを凝縮させた幻想的な映像詩。

Men who go missing in India, after leaving their farming villages to earn money in the cities. An overwhelming drive to locate any trace of them rocks their bereft wives and mothers. Distills the sorrow felt at the loss of loved ones into a dreamlike cinematic ode.

ラ・カチャダ Cachada—The Opportunity

監督: マレン・ビニャヨ Dir: Marlén Viñayo
エルサルバドル El Salvador / 2019 / 81 min

14.Mon **YC**
15.Tue **CL**

露店で生活の糧を得る女たち5人が演劇のワークショップに参加。女性へのDVや性暴力が蔓延するエルサルバドルの下町で、その過酷な体験に向き合い乗り越えようとする彼女たちの苦闘に寄り添う。

A group of five women who earn their living as street vendors take part in a theater workshop. The camera accompanies them as they struggle to confront and triumph over the cruelty of life in the working districts of El Salvador, where women face rampant domestic violence and rape.

十字架 The Crosses

監督: テレサ・アレドンド、カルロス・バスケス・メンデス
Dir: Teresa Arredondo, Carlos Vásquez Méndez
チリ CHILE / 2018 / 80 min

12.Sat **CL**
15.Tue **YC**

ピノチェトによる軍事クーデターの数日後にチリ南部の村で起きた製紙会社組合員大量殺人事件。犯罪者が訴追されず闇に葬られるかを見えたが、40年後、覆された証言により権力者の思惑が明らかになる。

Union members at a paper plant in a southern Chilean village are massacred, a few days after Pinochet's seizure of power in a coup d'état. The perpetrators seemed to have escaped prosecution by slipping into the shadows, but testimony uncovered 40 years later brings their motives to light.

死靈魂 Dead Souls

監督: 王兵(ワン・ピン) Dir: Wang Bing
フランス、スイス FRANCE, SWITZERLAND
2018 / 506 min

12.Sat **YC**
14.Mon **CL**

中国共産党による1950年代後半の反右派闘争。肅正され砂漠の中の再教育キャンプで餓死した多くの人々の無念の叫びが、8時間におよぶ生存者たちの証言で甦る。『鉄西区』(YIDFF 2003)『鳳鳴—中国の記憶』(YIDFF 2007)の王兵監督。The Chinese Communist Party's Anti-Rightist Campaign of the late 1950s. Eight hours of survivors' testimony brings back the bitter cries of all those who were purged, starving to death in re-education camps in the desert. From Wang Bing, director of *Tie Xi Qu: West of Tracks* (YIDFF 2003) and *Fengming, A Chinese Memoir* (YIDFF 2007).

誰が撃ったか考えてみたか?

監督: トラヴィス・ウィルカーソン Dir: Travis Wilkerson
アメリカ USA / 2017 / 90 min

11.Fri **CL**
14.Mon **YC**

自身の曾祖父が起こした黒人男性射殺事件。家族にも暴力を振ったこの抑圧的な人物像を掘り下げ、米国の白人社会に根強く残る人種差別主義の病根を抉り出す。『加速する変動』(YIDFF '99)『殊勲十字章』(YIDFF 2011)の監督新作。The fatal shooting of a black man at the hands of the director's great-grandfather. Explores this brutal figure, who was violent even with his own family, and unearths the roots of racism so deeply embedded in white American society. The latest work from the director of *Accelerated Development* (YIDFF '99) and *Distinguished Flying Cross* (YIDFF 2011).

約束の地で In Our Paradise

監督: クローディア・マルシャル Dir: Claudia Marschal
フランス FRANCE / 2019 / 77 min

11.Fri **CL**
13.Sun **YC**

ボスニア出身の姉妹。出口のない貧困から逃れるため家族とともにフランスに渡り暮らすメディナと、子どもたちとドイツに移住しようと試みるインディラ。排外主義が高まる世界で居場所を失っていく人々の姿と声をドラマティックに捉える。Two sisters seek to escape inevitable poverty in Bosnia—Mehdina, who has immigrated to France with her family, and Indira, who wants to move with her own children to Germany. Dramatically portrays and gives voice to people who are losing the place they belong in an increasingly xenophobic world.

光に生きる—ロビー・ミュラー

監督: クレア・パイマン Dir: Claire Pijman
オランダ THE NETHERLANDS / 2018 / 86 min

11.Fri **YC**
13.Sun **CL**

伝説的な映画カメラマン、ロビー・ミュラーの生涯とその仕事を、残されたプライベート映像も重ねながら辿る。日常の中の光景を捉えたそのまなざしが、彼の人生と映画が地続きだったことを語ってくれる。

Follows the life and work of legendary cameraman Robby Müller, using the considerable amount of personal footage he left behind. The documentary reveals how Müller's life and films were inseparable from the everyday images he captured with the gaze of his camera.

Memento Stella

監督: 牧野貴 Dir: Makino Takashi
日本、香港 JAPAN, HONG KONG / 2018 / 60 min

14.Mon **YC**
15.Tue **CL**

人は皆この小さな星で生まれ、命を終える。微細な粒子にまで還元された映像が、見る者にその当たり前の事実を思い起こさせ、宗教や政治などの既成の概念を超越した唯一無二の知覚体験へと誘う。

The reduction of the image to the finest grains of film provides us with an invitation to a unique perceptual experience. It evokes a commonplace reality that transcends conventional concepts such as religion or politics—all people begin and end their life on this small planet.

ミッドナイト・トラベラー

監督: ハサン・ファジリ Dir: Hassan Fazili
アメリカ、カタール、カナダ、イギリス
USA, QATAR, CANADA, UK / 2019 / 87 min

11.Fri **YC**
15.Tue **CL**

タリバンに死刑宣告を受けたアフガニスタンの映画作家夫婦が、子どもたちとともに欧州へ逃れるまでの3年間の旅の記録。不安と危険に満ちた逃避行を自身のスマートフォンを駆使して生々しく捉える。

An Afghan couple, both filmmakers, record their three-year journey and flight to Europe with their children after receiving a death sentence from the Taliban. They use the cameras on their smartphones to provide an up-close and personal document of the fears and perils of their escape.

インディアナ州モノロヴィア

監督: フレデリック・ワイズマン Dir: Frederick Wiseman
アメリカ USA / 2018 / 143 min

11.Fri **CL**
15.Tue **YC**

昔ながらの価値観、生活様式を守り続ける人々が暮らす小さな田舎町モノロヴィア。高校や教会、農場風景などを細やかに観察しながら、フレデリック・ワイズマン監督が再び現在の「アメリカ」を浮かび上がらせる。

The small town of Monrovia—those who live there preserve the old values and lifestyles. Through his detailed depiction of schools, churches, and farms, director Frederick Wiseman once again shows us the face of modern-day America.

理性 Reason

監督: アナンド・パトワルダン Dir: Anand Patwardhan
インド INDIA / 2018 / 218 min

12.Sat **CL**
13.Sun **YC**

現代インドで深刻化するヒンドゥー・ナショナリズムの拡大と宗教的な対立。その状況に理性をもって抗する人間たちの姿を記録した大作。『神の名のもとに』(YIDFF '93)『父、息子、聖なる戦い』(YIDFF '95)のアナンド・パトワルダン監督。

Religious conflict and the spread of Hindu nationalism have become increasingly grave issues in contemporary Indian society. This monumental work documents the actions of those using reason to resist this state of affairs. From Anand Patwardhan, director of *In the Name of God* (YIDFF '93) and *Father, Son, and Holy War* (YIDFF '95).

自画像:47KMの窓

監督: 章夢奇(ジャン・モンチー) Dir: Zhang Mengqi
中国 CHINA / 2019 / 110 min

11.Fri **YC**
13.Sun **CL**

監督が長期にわたり撮影を続ける中国山間部の小さな村。消えゆく記憶や風景の痕跡。老人は85年に及ぶ自らの半生を語り、少女は村の老人たちの似顔絵を描き続ける。『三人の女性の自画像』(YIDFF 2011)『自画像:47KMに生まれて』(YIDFF 2017)の章夢奇監督。

The village in the mountains of China that the director has long made the subject of her camera. The traces of memories and landscapes that fade away before one's eyes. An 85-year-old man is recounting the story of his life, while a young girl draws portraits of the village elderly. From Zhang Mengqi, director of *Self-Portrait with Three Women* (YIDFF 2011) and *Self-Portrait: Birth in 47 KM* (YIDFF 2017).

トランスニストラ Transnistria

監督: アンナ・イボーン Dir: Anna Eborn
スウェーデン、デンマーク、ベルギー
SWEDEN, DENMARK, BELGIUM / 2019 / 96 min

14.Mon **YC**
15.Tue **CL**

ウクライナとモルドバの境界にある小国トランスニストリア。ひと夏を川辺やビルの廃墟で過ごす少女と5人の少年たち。恋と友情の危ういバランスの上のつかの間の輝きを、16ミリカメラが記録。

Transnistria is a small country located on the border of Moldova and the Ukraine. A girl and five boys spend a summer in the ruins of a building by the river banks. That brief radiant moment in which friendship vies dangerously with love is documented by the camera on 16mm film.

これは君の闘争だ Your Turn

監督: エリザ・カバイ Dir: Eliza Capai
ブラジル BRAZIL / 2019 / 93 min

12.Sat **CL**
13.Sun **YC**

公共交通機関の値上げ反対デモや、公立高校再編案に反対する学校占拠など、活発な政治運動を繰り広げるサンパウロの学生たち。一方で警察の対応はより暴力的になり、ブラジルは極右政権の誕生を迎える。

Students in São Paulo, Brazil throw themselves into a developing political movement, participating in demonstrations against public transportation fee hikes and occupying schools in opposition to the planned reorganization of the nation's public high school system. As the police response to their actions becomes more violent, Brazil witnesses the birth of a far-right nationalist regime.

ユキコ Yukiko

監督: ノ・ヨンソン Dir: Noh Young-Sun
フランス FRANCE / 2018 / 70 min

11.Fri **YC**
13.Sun **CL**

フランス在住の監督、韓国で暮らす母、戦時中に朝鮮人の恋人を追って日本からソウルにやってきた祖母。母が暮らす江華島と祖母が人生最期の地に選んだ沖繩で架空の物語が交わり、戦時の悲劇を呼び起こす。

The director lives in France and her mother in Korea—during the war, her grandmother moved from Japan to Seoul, to join her Korean lover. Traversing Ganghwa Island where her mother lives, and Okinawa, where her grandmother chose to spend her final days, a fictional tale coaxes to life this wartime tragedy.



荒削りでもキラリと光るアジア21作品(A~Pの16プログラム)と、招待2作品。作り手が全身で受け止め、映し出す、この世界へ。We give you this year's New Asian Currents program—twenty-one gems in the rough that boldly carve out new ways of expression, in addition to two Special Invitation Films, inviting you to worlds captured and imagined by the filmmakers.

A アナトリア・トリップ Anatolian Trip 12.Sat F5
監督: デニス・トルトゥム、ジャン・エルキナジ
Dir: Deniz Tortum, Can Eskinazi
トルコ TURKEY / 2018 / 114 min 14.Mon F3

時は2014年大統領選前夜。イスタンブールを出発し、アナトリアを周る若者バンドが、土地の人たちと出会いながら音楽も旅も即興で進むロード・トリップ。
The year is 2014, just before the presidential election, and a young jam band embarks on a road trip, leaving Istanbul to tour around Anatolia—travelling in the improvisatory spirit of their music, rolling from one local encounter to the next.

B 夏が語ること And What Is the Summer Saying 12.Sat F5
監督: パヤル・カパディア Dir: Payal Kapadia
インド INDIA / 2018 / 23 min 14.Mon F3

男は蜂蜜を採りに森に入る。木々の葉をそよがせる風が、村のハンモックを揺らす。耳をすませば、失われた愛についての女たちのささやきが聞こえる。
A man enters the forest to collect some honey. The wind whispers through the trees, swaying the hammocks in the village. Listen closely and you will hear the women's hearts murmur about lost love.

あの雲が晴れなくても That Cloud Never Left
監督: ヤシャスウィーニー・ラグナンダン
Dir: Yashaswini Raghunandan / インド INDIA / 2019 / 65 min

ここからそう遠くないある村の話。赤いルビーを探す子どもたちと、手づくりのフィルムのおもちゃ。村も星も子どもたちも回りながら映画になってゆく。
A story about a village not very far away—children search for a red ruby, and toys are made out of filmstrips. Out of a phantasmagoria of village, children and stars, a film soon emerges.

C 1931年、タユグの灰と亡霊 The Ashes and Ghosts of Tayug 1931 12.Sat F3
監督: クリストファー・ゴズム Dir: Christopher Gozum
フィリピン THE PHILIPPINES / 2017 / 115 min 14.Mon F5

若くして農民蜂起を率いたペドロ・カロサ。サイレント、フィクション、ドキュメンタリー、交錯する映画表現が忘れられた英雄の精神の旅路を映し出す。
Pedro Calosa led an agrarian uprising as a young man. Speaking through a cross section of silent film, fiction and documentary, this film brings forth the spiritual journey of Calosa, a forgotten hero.

D そして私は歩く At Home Walking 11.Fri F3
監督: ラジュラ・シャー Dir: Rajula Shah
インド INDIA / 2019 / 114 min 13.Sun F5

現代インドの遊牧民や巡礼者の映像に、吟遊詩人の音楽と、詩的なモノローグが流れる。歩くことを瞑想になぞらえて、心の旅を映像化した実験的作品。
Poetic monologues and the music of wandering bards accompany the pilgrims and nomads of modern-day India. This experimental work challenges us to visualize a journey of the soul, with walking as a meditative act.

E 消された存在、立ち上る不在 Erased, Ascent of the Invisible 12.Sat F3
監督: ガッサン・ハルワニ Dir: Ghassan Halwani
レバノン LEBANON / 2018 / 76 min 14.Mon F5

35年前、行方不明になったある男の面影。内戦後は名もない死者として片付けられてしまった多数の行方不明者という個の存在の不在を現在に探し、刻む。
The lingering image of a man kidnapped 35 years ago. The film hunts down and carves into the present the absence of countless existences that were vanished without a trace, written off as anonymous deaths after the civil war.

F エクソダス Exodus 11.Fri F3
監督: バフマン・キアロスタミ Dir: Bahman Giarostami
イラン IRAN / 2019 / 80 min 13.Sun F5

アフガニスタンへの帰還を望み国境の出国管理施設に押し寄せる出稼ぎ労働者たち。家族や仕事、それぞれに事情を抱えた人々が織りなすレグエ調「出イラン記」。
Migrant workers from Afghanistan who entered the country illegally now wish to go back home, and they make their case at the government center near the border. The stories of people with different family and work circumstances are interwoven in this Exodus—from Iran—with a reggae lilt.

審査員 Jurors
江利川憲 (日本/編集者)
ほか1名
Erikawa Ken (JAPAN / Editor)
Other Juror to be announced.

G 愛を超えて、思いを胸に A Feeling Greater Than Love 11.Fri F3
監督: マアリ・ジルマナス・サバ Dir: Mary Jirmanus Saba
レバノン LEBANON / 2017 / 93 min 13.Sun F5

歴史に埋もれた1970年代レバノンの工場労働者らによる労働/政治運動。社会を変えようとした当時の関係者の話や多彩なフッテージから民衆革命を掘り起こし、息を吹き込む。The labor and political movement led by factory workers in 1970s Lebanon has been overshadowed by the region's history. Through testimonials of those enactors of social change and a variety of footage from the era that encompasses both fiction and documentary, the film reclaims and breathes new life into the people's revolution.

H 海辺の王国で In Thy Kingdom by the Sea 11.Fri F5
監督: 慶野優太郎 Dir: Keino Yutaro
ポーランド、日本 POLAND, JAPAN / 2019 / 23 min 12.Sat F3

列車で飛行機で車で一路港へ。そこには、船乗り、漁師、各国から出稼ぎに来ている男たち、海軍に学生…海に関わる様々な人生がスケッチされる。
To the port by train, plane, and car. Sketches of the diverse lives of those tied to the sea: fishermen, sailors, men of different countries here for work, men from the Navy, and students...

気高く、我が道を The Gracefully
監督: アラシュ・エスハギ Dir: Arash Eshaghi
イラン IRAN / 2018 / 64 min

若い頃、祭りなどで女装の踊り子として人気を博した80歳の男性。革命後に踊りを禁止され牛飼いの農夫として暮らすいまでも、踊る喜びを求め続ける姿。
An 80-year-old man, known in his youth for having danced at local ceremonies and celebrations dressed as a woman. Dancing publicly is banned after the revolution and he lives now as a farmer, taking care of cows. This film captures one man's continued pursuit of happiness through dancing.

I 見えない役者たち Invisible Actors 11.Fri F5
監督: チェ・ヒョンシク Dir: Chae Heyong-sik
韓国 KOREA / 2018 / 122 min 13.Sun F3

ゾンビ役の練習をする4人の役者。自らでドキュメンタリー演劇を作るという設定、議論の過程、日常という枠組みを取り込みながら、同時に映画を作る試み。
Four actors rehearse playing zombies for a film audition. Encompasses documentary theatre, the actors' discussion process and their everyday lives—all at the same time they attempt to make a film with the director.

J ノー・データ・プラン No Data Plan 14.Mon F5
監督: ミコ・レベレザ Dir: Miko Revereza
フィリピン、アメリカ THE PHILIPPINES, USA / 2019 / 70 min 15.Tue F3

「母さんは2つの電話を使っている。」監督がロスから列車でNYへ向かう間の映画という旅。『ドロガ!』『ディスインテグレーション 93-96』(YIDFF 2017) 監督新作。
“Mama has two phone numbers.” A journey of film in the space it takes a train to leave Los Angeles and head to New York. The latest work from the director of *Droga!* and *Disintegration 93-96* (YIDFF 2017).

K 非正規家族 Temporary 12.Sat F5
監督: 許慧如(シュウ・ホイルー) Dir: Hsu Hui-ju
台湾 TAIWAN / 2017 / 25 min 14.Mon F3

廃墟になった工場跡で、非正規雇用の青年と年配の男女の3人が清掃し、テーブルを作って飲食する、家族もどきの不思議な空間。『雑菜記』(YIDFF 2003)の監督新作。
In the ruins of an abandoned factory, three temporary workers—a young man, an older man and an older woman—behave like a choreographed family, as they clean up, construct a table, and eat together. The latest film from the director of *Hard Good Life* (YIDFF 2003).

セノーテ Cenote
監督: 小田香 Dir: Oda Kaori
日本、メキシコ JAPAN, MEXICO / 2019 / 75 min

古代マヤで現生と黄泉を結ぶと言われる泉セノーテをめぐる交差する人々の今と昔。光と闇の魅惑の映像に遠い記憶がこだまする。『鉱』(YIDFF 2015) 監督新作。
Cenotes—sources of water that in ancient Mayan civilization were said to connect the real world and the afterlife. The past and present of the people living in and around them intersect, and distant memories echo throughout immersive scenes of light and darkness. The latest film from the director of *Aragane* (YIDFF 2015).

L 私の家は眠りの中に This Is My Home, Come The Sleeping 11.Fri F5
監督: ハラマン・パプア Dir: Halaman Papua
インドネシア INDONESIA / 2019 / 81 min 13.Sun F3

その男は、毎日当たりクジの番号を組み合わせている。平穩そうな生活の中には、故郷の村を追われた惨劇の記憶とパプアの歴史がうっすらと漂っている。
A man works out every day what numbers to bet on the lottery. In the midst of his seemingly peaceful life, Papua's history and memories of the tragedy that plagued his home village linger hazily on.

M ここへ来た道 Through the Border 11.Fri F5
監督: 張齊育(テオ・チーユ) Dir: Teo Qi Yu
シンガポール SINGAPORE / 2018 / 29 min 13.Sun F3

がんが見つかり余命6ヶ月を宣告された祖父。かの地中国に残した想い、この地シンガポールで築いた家族の物語を、孫娘の持つカメラは穏やかに綴る。
After his cancer diagnosis, an old man is given six months to live. His granddaughter's camera gently captures his sense of belonging in China—the place he left behind but never forgot—and the story of his family in Singapore.

山の医療団 Beyond the Salween River
監督: ジジ・ベラルディ Dir: Gigi Berardi
ビルマ、ベトナム、タイ BURMA, VIETNAM, THAILAND
2019 / 65 min

道なき道を進み、紛争で孤立した少数民族の居住地に医療を届ける現地主導のプロジェクト・チーム。村の若者たちも自ら学んだことを背負い旅立ってゆく。
Forging paths in areas of the country where there were none before, a locally-led team provides healthcare to ethnic minority groups without access to medical care who have been isolated by the country's long political conflict. With their newfound medical knowledge, some newly-trained young villagers will soon depart on a journey of their own.

N さまようロック魂 The Wandering Rock 11.Fri F3
監督: 崔兆松(ツイ・チャオソン) Dir: Cui Zhaosong
中国 CHINA / 2019 / 93 min 13.Sun F5

1年前に相棒を亡くしたインディーロック歌手、ガンメーカー。公安に監視されながら体当たりのツアーを敢行し、矛盾だらけの現代社会で自由を咆える。
Gunmaker, an indie rock singer, whose musical partner died a year ago. He throws his whole being into touring, howling for freedom in a contemporary society rife with contradictions—all the while under surveillance by the authorities.

O ソウルの冬 Winter in Seoul 12.Sat F3
監督: ソン・グヨン Dir: Sohn Koo-yong
韓国 KOREA / 2018 / 25 min 14.Mon F5

ホテルの一室で執筆をする青年、外では寒いソウルの街を人々が行き交う、ある一晚。小説『ソウル 1964年 冬』の語感を映画として解釈した五感の試み。
A young man writes in a motel room at night, while people go about their business outside in the cold winter streets of Seoul, anonymously crossing paths. A venture to visually interpret the sense of the words of the short story “Seoul—1964—Winter,” through an experiment in the five senses.

駆け込み小屋 Hut
監督: 蘇育賢(スー・ユージェン) Dir: So Yo Hen
台湾 TAIWAN / 2018 / 54 min

台湾某所にある小屋にひとり、またひとり逃げ込んできては身の上話を始めるインドネシア人労働者。やがて小屋は人と会話で溢れかえり爆発寸前に…
One by one, Indonesian laborers flee to a hut somewhere in Taiwan and begin talking about what has happened to them. Their voices crowd the hut, until an explosion seems imminent...

P ハルコ村 Xalko 12.Sat F5
監督: サミ・メルメール、ヒンドウ・ベンシュクロン
Dir: Sami Mermer, Hind Benchekroun
カナダ CANADA / 2018 / 100 min 14.Mon F3

監督の故郷クルドの村の男たちは欧州で働き生活している。忙しく手仕事をしながら、あれこれ話す女たちの日常の裏には、大きな「家族」の喜怒哀楽がまつまっている。
The men of the director's hometown, a Kurdish village called Xalko, are off making a living in Europe. Within the daily lives of the women left back home, as they chat and their hands work busily, brim the joys and anger, grief and laughter of one large family.

AM/NESIA: オセアニアの忘れられた「群島」
AM/NESIA: Forgotten "Archipelagos" of Oceania

会場: [CS] 山形市民会館小ホール Venue: Yamagata Citizens' Hall (Small Hall)

多くの島々が連なる太平洋。オセアニアと呼ばれるその広大な海洋地域は青い「大陸」とも呼ばれ、世界でもっとも広い人間居住地域である。しかし、20世紀初頭から今日にいたるまで日本および米国の帝国支配を受け、地球上でもっとも植民地化、軍事化の進んだ地域のひとつともなっている。「AM/NESIA」はこれまで日本と米国によって声を奪われ忘れられ辺境に追いやられてきた土地と人々、その交流を描いた作品群を集める。そのうち「土地」では、人々のアイデンティティと密接に結びついている先祖代々の土地や海の、まさにその場所で行われる核実験や気候変動の影響に粘り強く抵抗を続ける人々の姿を描いた作品を取り上げ、「身体」では、変わりつつあるジェンダー観や島民男性の高い収監率、兵役問題など、オセアニア地域の人々の身体や暮らしが植民地政策によっていかに周辺化され消し去られ、変容させられてきたかを追う。また「交差」では、顧みられないことのない移民問題、文化交流、そして日本列島と太平洋諸島地域の問題に位置するオセアニア中間地域の問題などを展望。戦前のプロパガンダ映画から元入植者や軍人たちの証言、そして国籍の曖昧な人々の状況、フラダンスの広がりといった事柄まで、幅広く批判的に検証し、古くから日本と近隣太平洋地域とを結んできたルート(経路)とルーツ(起源)を探りたい。



The vast Pacific Islands region, also known as Oceania, is a blue "continent" of water—the largest inhabited place on earth; yet it is among the most colonized and militarized areas on the planet, in the intersection of American and Japanese empires from the twentieth century to the present. AM/NESIA is a program of selected films that engage with important **Lands, Bodies, and Crossings** that have been silenced, forgotten, and marginalized between Japan and the United States. Films in the "Lands" selections of AM/NESIA engage, for instance, with Pacific Islander resistance to nuclear testing and climate change in ancestral sites where identity is interwoven with land. In "Bodies" we focus on how people's identities and bodies have been marginalized, erased, or transformed by colonialism in Oceania—such as with changing understandings of indigenous gender ideologies, and the high rates of incarceration or military recruitment of Pacific Islander men. Finally, in "Crossings," we explore the theme of forgotten

- 浄める(仮) Anointed
ダン・リン Dan Lin
マーシャル諸島、アメリカ MARSHALL ISLANDS, USA / 2018 / 6 min
- トーキョー・フラ Tokyo Hula
リゼット・マリー・フラナリー Lisette Marie Flanary
アメリカ USA / 2019 / 69 min
- 戦場の女たち Senso Daughters
関口典子 Sekiguchi Noriko / オーストラリア、パプア・ニューギニア、日本 AUSTRALIA, PAPUA NEW GUINEA, JAPAN / 1990 / 54 min
- 島の兵隊 Island Soldier
ネイサン・フィッチ Nathan Fitch / アメリカ USA / 2017 / 85 min
- クム・ヒナ Kumu Hina
ティーン・ハマー、ジョー・ウィルソン Dean Hamer, Joe Wilson
アメリカ USA / 2014 / 77 min
- 潮の狭間に Between Tides
マサ・フォックス Masa Fox
日本、アメリカ JAPAN, USA / 2018 / 87 min ほか and more

migrations, cultural exchange, and in-betweenness in Oceania, particularly between the Japanese archipelago and the Pacific Islands. Critically exploring prewar propaganda films, testimonies of former settlers and soldiers, ambivalent nationalities, and circuits of hula dancing, we remember the routes and roots that historically have connected Japan with its Pacific neighborhood.

ゲスト: キャシー・ジェットニル=キジナー (詩人、アーティスト)
リゼット・マリー・フラナリー (映画監督)
Guests: Kathy Jetñil-Kijiner (Poet, Artist)
Lisette Marie Flanary (Filmmaker)



IR リアリティとリアリズム: イラン60s-80s
Reality and Realism: Iran 60s-80s

会場: [S1] ソラリス1 Venue: Solaris 1

世界中で多くの人を魅了し続けるイラン映画。その魅力の根源を60年代から80年代の作品の中に探る。イラン映画の魅力の一つである、映画の中のリアリティと映画表現としてのリアリズムにじっくり向き合うことのできる作品を、劇映画、ドキュメンタリー

Iranian film continues to fascinate people all around the world. This program explores the origins of this pull, in the works of the 1960s through the '80s. This 15-film program consists of fiction, documentary and experimental films ranging from shorts to features that allow for a deep consideration of two of the allures of Iranian film: the reality within the world of the film, and realism as a method of cinematic expression. It includes works by Sohrab Shahid Saless, who signaled the beginning of the "Iranian New Wave" in the late 1960s, a narrative film from the 1970s by Bahram Beizai, as well as the Japan premiere of four of Kamran Shirdel's black and white films from the 1960s, recently restored by the National Film Archive of Iran. Also screening is Abbas Kiarostami's *First Case...Second Case*, another Japan premiere, in addition to Ebrahim Mokhtari's *Tenancy*, made immediately before and after Iran's Islamic Revolution in 1979, Khosrow Sinai's *Hossein Yavari* from the 70s, and Amir Naderi's 80's masterpiece, *Water, Wind, Dust*. Amir Naderi will be coming to Japan for the festival, to participate in a discussion that looks back on the filmmaking of the time.



映画、実験映画から長短編合わせて15本上映する。60年代末にはじまる「イラン・ニュー・ウェーブ」の嚆矢となった、ソフラブ・シャヒド・サレス、バハラム・ベイザイの70年代の劇映画をはじめ、近年、イラン国立映画アーカイブで復元され、今回、日本で初めての紹介となる、カムラン・シーデルの60年代のモノクロ作品や、日本初上映となるアブバス・キアロスタミの『第1のケース...第2のケース』、エブラヒム・モフタリが1979年のイラン・イスラーム革命前後に制作した『借家』、ホスロ・シナイの70年代の作品『ホセイン・ヤワリ』、アミール・ナデリの80年代の傑作『水、風、砂』など。ゲストにアミール・ナデリを迎え、トークセッションも開催する。



- 女性刑務所 Women's Prison
カムラン・シーデル Kamran Shirdel / 1965
- 女性区域 Women's Quarter
カムラン・シーデル Kamran Shirdel / 1966
- テヘランはイランの首都である
Tehran Is the Capital of Iran
カムラン・シーデル Kamran Shirdel / 1966
- 雨が降った夜 The Night It Rained
カムラン・シーデル Kamran Shirdel / 1967
- 髭のおじさん
The Uncle with a Moustache
バハラム・ベイザイ Bahram Beizai / 1969

- ありふれた出来事 A Simple Event
ソフラブ・シャヒド・サレス Sohrab Shahid Saless / 1973
- ホセイン・ヤワリ Hossein Yavari
ホスロ・シナイ Khosrow Sinai / 1977
- 第1のケース...第2のケース First Case...Second Case
アブバス・キアロスタミ Abbas Kiarostami / 1979
- 借家 Tenancy
エブラヒム・モフタリ Ebrahim Mokhtari / 1982
- 水、風、砂 Water, Wind, Dust
アミール・ナデリ Amir Naderi / 1989 ほか and more

JP 日本プログラム Perspectives Japan

会場: [S1] ソラリス1 Venue: Solaris 1

日本のいまを独自の視点で捉えたドキュメンタリーを紹介する日本プログラム。劇映画で演技が変化していくプロセスを緻密な構成で描く『王国(あるいはその家について)』(草野なつか/2018)、震災後の陸前高田市で長期にわたり震災FMラジオ・パーソナリティーの女性を捉えた『空に聞く』(小森はるか/2018)、「ブラック企業」と戦う一人の労働者を追った『アリ地獄天国』(土屋トカチ/2019)、沖縄戦の深い闇に迫った『沖縄スパイ戦史』(三上智恵、大矢英代/2018)、東京の干潟に暮らす男性の80年に渡る人生に向き合った『東京干潟』(村上浩康/2019)の5本を上映する。

Perspectives Japan is dedicated to presenting documentaries portraying today's Japan through unique cinematic perspectives. The five films of the program include: *Domains* (Kusano Natsuka / 2018) which uses a complex structure to document the process of how actors develop their characters for a fiction film; *Listening to the Air* (Komori Haruka / 2018), which portrays a female radio personality who gave emergency FM broadcasts over a long period from disaster-stricken Rikuzen Takata, Iwate Prefecture following the Great East Japan Earthquake and Tsunami; *An Ant Strikes Back* (Tsuchiya Tokachi / 2019), which follows a laborer determined to take on a chronically exploitative Japanese corporation; *Boy Soldiers: The Secret War in Okinawa* (Mikami Chie, Oya Hanayo / 2018), which confronts an especially dark chapter in the Battle of Okinawa; and *Tokyo High Tide* (Murakami Hiroyasu / 2019), which explores the 80 year life of a man living on Tokyo's tidal flats.



● アジア千波万波特別招待作品
New Asian Currents Special Invitation Films

自画像: 47KMのスピックス
Self-Portrait: Sphinx in 47 KM
監督: 章夢奇(ジャン・モンチー) Dir: Zhang Mengqi
中国 CHINA / 2017 / 94 min

訥々と悲しみの半生を語る老女、絵を描く少女…。静かな村に流れる親密な時間が心に沁みる。インターナショナル・コンペティション『自画像: 47KMの窓』の前作。
An old woman speaking falteringly about the sadness of her life; a young girl drawing pictures—a touching portrayal of the intimate flow of time in a quiet village. This was made prior to *Self-Portrait: Window in 47KM* (YIDFF2019 International Competition), also set in the same village.

美麗少年 Boys for Beauty
監督: 陳俊志(ミッキー・チェン) Dir: Mickey Chen
台湾 TAIWAN / 1998 / 63 min

同性愛の少年たちの社会との関わりと内面の苦闘を描いた、笑いと涙に満ちた作品。2011年にアジアの審査員で来形したミッキー・チェン監督を追悼。
Full of laughter and sadness, this film depicts the societal interaction and inner struggles of gay teenagers in Taiwan. In memory of director Mickey Chen, who last came to Yamagata in 2011 as a New Asian Currents juror.

GSG 「現実の創造的劇化」: 戦時期日本ドキュメンタリー再考
The Creative Treatment of Grierson in Wartime Japan

会場: [M1] 山形美術館1 Venue: Yamagata Museum of Art 1

共催: 国立映画アーカイブ 特別協賛: 木下グループ
Co. organized by the National Film Archive of Japan with the generous support of the Kinoshita Group

日本にドキュメンタリーという言葉が伝わった当時、作り手たちのトピックは「現実の創造的劇化」だった。果たしてそれは何を指していたのか? 『炭焼く人々』(瀧美輝男/1940)の詩情は、トピックの起源であるイギリス・ドキュメンタリー映画運動の先駆『流網船』(ジョン・グリアスン/1929)に通じ、『機関車C57』(今泉善珠/1940)『知られざる人々』(浅野辰雄/1940)の大胆な現場音は、『造船所』(ポール・ローサ/1935)に共鳴する。俳句で暮らしを語る『小林一茶』(亀井文夫/1941)や出演者と協同して作った『或る保姆の記録』(水木荘也/1941)、そして作り手たちの範とされた『トウルクシブ』(ヴィクトル・トゥーリン/1929)。多彩な試みの数々から、戦時期日本の映像表現とその今日性を探る。

When the term "documentary" arrived in Japan, what was it contemporary filmmakers meant when they debated the "creative treatment of actuality"? Kinship with the origin of this idea—the British Documentary Film Movement, represented here by John Grierson's pioneering work *Drifters* (1929)—may be seen in the lyricism of *People Burning Coal* (Atsumi Teruo / 1940), while the dynamic sound recorded on location for *Train C57* (Imazumi Yoshitama / 1940) and *Unknown People* (Asano Tatsuo / 1940) resonates with *Shipyard* (Paul Rotha / 1935). Also screened will be *Kobayashi Issa* (Kamei Fumio / 1941), that speaks of daily life in haiku, *Record of a Nursery* (Mizuki Soya / 1941), made together with its subjects, and *Turksib* (Victor A. Turin / 1929), also a model for Japanese documentary filmmakers of the era. A broad palette of wartime film experiments unearths an eloquence that still speaks to us today.



BFI National Archive

DS Double Shadows/二重の影 2 —映画と生の交差する場所 Double Shadows 2: Where Cinema and Life Converge

会場: [CS]山形市民会館小ホール ほか Venue: Yamagata Citizens' Hall (Small Hall) and more



YIDFF 2015で好評を博した企画の第2弾。本特集では、映画史あるいは映画そのものを直接的に主題とするだけでなく、複数のイメージが重なり合い、響き合うことにより、映し出された被写体が輝きを放つ作品を上映する。人生と映画を切り離すことはできないこと(C, D, J, K)、その土地に住むことが映画とは不可分であること(I, M)。法や権力の束縛からは逸脱する映像の力が世界には存在し(G, H)、断たれてしまった歴史を繋ぎとめようとするフィルムに命と真実が宿ること(L, N)。現実と虚構とが混交し、分身の存在を信ぜずにはいられないこと(A, B)、時代や場所を超えて、イメージ同士が互いに反響し存在が揺さぶられること(E, F, O)—映画と人生とが交差する地点に形を成す二重の影によって、多様かつ多彩な生の営みを浮かび上がらせる。

An acclaimed program from YIDFF 2015 returns for a second time, featuring films that will not only directly address the history of cinema and cinema itself, but also overlay images in mutual reverberation, imparting the light of the projected film subject. In C, D, J, and K, life and cinema become inseparable; in I and M, living on the land becomes part of cinematic impossibility. In G and H, there are worlds in which images have the power to deviate from restraints of law and authority; in L and N, film strives to re-connect severed history that contains life and truth. A and B mix reality and fiction, inviting disbelief of the actual existence of self; in E, F, and O, images reverberate against each other and existence is shaken such that time and place are transcended. In these works, the double shadows created at the locus of cinema and life's convergence depict the diverse and varicolored act of living.

CU ともにある Cinema with Us

会場: [M2]山形美術館2 Venue: Yamagata Museum of Art 2

共催: 台湾文化部、台北駐日経済文化代表処台湾文化センター
Co-organized by the Ministry of Culture, Republic of China, Taiwan Culture Central, Taipei Economic and Cultural Representative Office in Japan

311ドキュメンタリーフィルム・アーカイブ
311 Documentary Film Archive www.yidff311docs.jp

災害とともに生きる〜台湾と日本、継続する映像記録運動
東日本大震災から8年が経過した。この間、多くの映像記録が生み出され、各地で上映が続いている。そして被災地に滞在し、人びとの姿を記録する作家はいまなお活動を継続している。日本と同様、歴史上多くの災害に見舞われてきた台湾では、過去20年の間に、921大地震、モーラコット台風のような大災害が起き、多数の死者・避難者を出した。現場では映像制作集団「全景」をはじめとして、多くの映像記録者が被災地の町や山岳地域に入り、被災者の苦難や遅々として進まない復興の状況を記録している。

今回は、東アジアの中でも頻りに自然災害に襲われ、原発という災害の火種を抱えたこの日台両地域において、長期にわたり現場に入り、記録を続けている映像記録者の仕事に改めて注目する。人間と自然の関係が劇的に変容しつつある現在、その只中でくらす民衆の情動のあり様を映像はどのように捉え、後世に残していくのか。災害映像記録の重要性とその文化的意味をいま一度問う、日台国際共同プログラムとなる。

Living with Disasters: Documentary Film Practices Over the Years in Taiwan and Japan
Many films have been made and widely shown that document the aftermath of the Great East Japan Earthquake and Tsunami, now eight years behind us. Even today, there are filmmakers based in the disaster areas who have continued the work of recording the lives of the people there. Taiwan, much like Japan, has been the site of numerous natural disasters over the course of its history. In just the last 20 years it has suffered large-scale disasters that include the 921 Earthquake in 1999, and the 88 Flood caused by Typhoon Morakot, in 2009. These have claimed countless lives and displaced many more. Numerous Taiwanese filmmakers such as those in the FullShot Documentary Workshop have entered disaster-struck towns and mountainous areas to document the hardships of those affected, and the slow progress towards recovery. This year's program takes another look at the work of those who have spent extensive time documenting life in these kinds of areas in Japan and Taiwan, two East Asian nations that both not only frequently face natural disasters, but also live under the threat of nuclear catastrophe. How are we to approach films that show us the emotional state of those lives bearing the brunt of the ongoing dramatic changes in the relationship between humans and the natural world, and what should be our way of thinking in terms of communicating these stories to future generations? This program, a collaboration between organizers in Japan and Taiwan, will re-examine how important it is to document disaster on film, and what it means in the cultural sphere.

YF やまがたと映画 Yamagata and Film

会場: [M1]山形美術館1、[YM]山形まなび館、[F3]フォーラム3
Venues: Yamagata Museum of Art 1, Yamagata Manabikan, Forum 3

ユネスコ創造都市やまがた Yamagata City of Film
山形市はユネスコ創造都市ネットワークの映画分野に2017年に加盟しました。
In 2017, Yamagata City was designated a member of the UNESCO Creative Cities Network in the field of Film.

なぜ本映画祭は30年ものあいだ歩み続けているのか。開催地にして発信地である創造都市〈山形〉を多様な視点で検証する「やまがたと映画」。「YIDFF30年:これまで、そして、これから」は、第一回開催の奮闘を記録した『映画の都』と、転換期を迫る『映画の都 ふたたび』を通じて歴史をふりかえる試み。「東北芸術工科大学、科学研究費プロジェクト」では舞踏家・大野一雄の身体芸術をとらえて山形を考える。2000年に山形でおこなわれた舞踏映像の初上映や、川口隆夫による、大野一雄にインスパイアされたダンスパフォーマンス「大野一雄について」も予定。「映像で見つめるYAMAGATA」は新庄にあった日本唯一の雪害研究所を映像と証言で探る「雪国を、生きる!〜雪調とは何か〜」ほか、県教育センター秘蔵の16ミリフィルムを上映。ほかにも映画祭参加者が持ち寄る8ミリフィルムを楽しむ「ホームムービーの日」、県内映画館に関する貴重な資料展示、伝承文化の映像上映など。次の30年へ向かうためのプログラムに刮目せよ。

- 映画の都 A Movie Capital 飯塚俊男 lizuka Toshio / 1991
- O氏シリーズ Mr. O Series 長野千秋 Nagano Chiaki / 1969-76
- 大野一雄、元藤燐子舞踏の会 (ループ展示)
Ono Kazuo, Motofuji Akiko buto no kai (Loop Exhibition) 2000
- 炎とビル—酒田大火— Honoo to biru—sakata taika—
- 雪国 Snow Country 石本統吉 Ishimoto Tokichi / 1939
- やまがた舞子 Yamagata Maiko 佐藤広一 Sato Koichi / 2019 ほか and more



NI 春の気配、火薬の匂い:インド北東部より Rustle of Spring, Whiff of Gunpowder: Documentaries from Northeast India

会場: [S1]ソラリス1、[M1]山形美術館1 Venues: Solaris 1, Yamagata Museum of Art 1

企画協力: 公益財団法人 笹川平和財団 In collaboration with The Sasakawa Peace Foundation

チベット、中国、ミャンマー、バングラデシュに囲まれたインド北東部。インド本土とのつながりは「ニワトリの首」と呼ばれる幅わずか22キロの細長い土地しかない。インド政府は分離独立の時代から、この細い首から先が切断される恐れに苛まれてきた。地域の自己決定権を訴える先住民族の運動に直面しては取るに足らない辺境としてこの地の民主主義を締めつけてきた。一方、ここは地理的にも文明伝承の架け橋として、無数の民族文化の歴史的交差点であり続けてきた。200以上の言語、何十という部族、山岳共同体や平原文化…。多様性の小宇宙だ。作品を通して、ポストコロニアル国家と地元映像制作者たちの攻防と対話が体感される。

Surrounded by Tibet, China, Myanmar and Bangladesh, the northeast region of India connects to the mainland via a slender stretch of land of just 22 kilometers in width, euphemistically called the "chicken neck." From the time of Independence, the Indian state has obsessively worried about the map of this area getting severed from this slender chicken neck. Confronted by the self-determination struggles of the indigenous people of the region, Indian cartographic mania has pushed the democratic life there to just a frontier footnote. But political turbulence is not the only story. As a geographical and civilizational bridge, the region has been at the crossroads of much older histories of community cultures. With more than 200 languages and scores of tribes, from hill societies to valley dwelling cultures, Northeast India could be celebrated as a microcosm of diversity. This program presents the tension and dialogue between the post-colonial Indian state's efforts to represent the region and local filmmakers who seize back the narrative of their experiences.



What has the 30-year journey of this festival looked like? This program examines the "Creative City" of Yamagata from multiple perspectives, as both a festival venue and a central force in spreading film culture. YIDFF Thirty Years: Our Past and Our Future reflects on the festival's history through two films: A Movie Capital, that documents the struggles of the first YIDFF, and A Movie Capital Again, about a transitional period

for the festival. Tohoku University of Art and Design, Grants-in-Aid for Scientific Research Project explores Yamagata through the physical art of butoh dancer Ohno Kazuo. Footage of a butoh performance filmed in Yamagata in 2000 will be screened for the first time, and a live dance performance by Kawaguchi Takao inspired by Ohno Kazuo entitled About Kazuo Ohno is also scheduled. Yamagata Through Images features Living in Snow Country! What is Seccho? a film that chronicles Japan's only snow damage research center in Shinjo city, through footage and interviews; and 16mm films from the vaults of the Prefectural Education Center. In addition, the line-up includes Home Movie Day featuring 8mm films brought by festival attendees and staff, an exhibition of valuable documents about movie theaters around Yamagata Prefecture, and screenings of works about traditional culture. Here's to the next thirty years!

SI

特別招待作品 Special Invitation Films

会場：YC 山形市中央公民館 6F ほか Venues: Central Public Hall 6F and more

映画文化に重要な功績を残し、YIDFFともゆかりのある映画人の方々が惜しまれつつも逝去された。YIDFF '99 審査員長であり、ブラジルのシネマ・ノーヴォの良心と称されるネルソン・ペレイラ・ドス・サントス監督。三里塚時代から小川プロに関わってきた名カメラマンであり、YIDFF '95 アジア百花繚乱の審査員、たむらまさき氏。故ヨリス・イヴェンス監督のパートナーで、YIDFF '89、'99 と二度来形したマルセリス・ロリダン氏。YIDFF '95 審査員長で、レズビアン・フェミニズム映画の開拓者であるバーバラ・ハママー監督。交流のあった小川紳介監督が遺した未完の作品を完成させた彭小蓮監督。上映を通じてオマージュを捧げる。また、二人三脚で映画制作を続けていたイェルヴァン・ジャンキアン&アンジェラ・リッチ・ルッキ監督による最後の作品『アンジェラの日記—我ら二人の映画作家』をクロージング上映する。



Regrettably, several filmmakers connected to YIDFF whose films made pivotal contributions to film culture have recently passed away: Nelson Pereira dos Santos, a director who headed the jury at YIDFF '99 and was known as the conscience of Brazil's Cinema Novo; Tamura Masaki, renowned cinematographer, a member of the YIDFF '95 New Asian Currents jury, and who was involved with Ogawa Productions since the Sanrizuka era; Marceline Loridan, partner of the late Joris Ivens and who

came to Yamagata for YIDFF '89 and '99; Barbara Hammer, pioneer director of lesbian and feminist films, and chair of the YIDFF '95 jury; and Peng Xiaolian, a director who brought an unfinished documentary of Ogawa Shinsuke's to completion. Their films will be screened in homage to their legacies. There will also be a closing screening of *Angela's Diaries—Two Filmmakers*, the final collaboration of longtime co-directors Yervant Gianikian and Angela Ricci Lucchi.

ニッポン国古屋敷村
A Japanese Village—Furuyashikimura小川紳介 Ogawa Shinsuke
日本 JAPAN / 1982 / 210 min満山红柿 上山一柿と人とのゆきかい
Manzan Benigaki小川紳介、彭小蓮 Ogawa Shinsuke, Peng Xiaolian
日本 JAPAN / 2001 / 90 min

サンクタス Sanctus

バーバラ・ハママー Barbara Hammer
アメリカ USA / 1990 / 19 min

ナイトレイト・キス Nitrate Kisses

バーバラ・ハママー Barbara Hammer
アメリカ USA / 1992 / 67 min

ほか and more

●山形国際ドキュメンタリー映画祭2019へのご協賛ありがとうございます。(2019年7月25日現在) 映機工業株式会社、株式会社エフエム山形、遠藤商事株式会社、株式会社大風印刷、カジワラ珈琲、株式会社ざらやか銀行、さくらんぼテレビ、ジェイムズ英会話山形校、株式会社ジョイン、株式会社荘内銀行、SLOW JAM、株式会社武田庄二商店、株式会社千歳建設、株式会社テレビユー山形、東都運業株式会社、東北映音株式会社、東洋設備工業株式会社、西川町総合開発株式会社、ネットヨタ山形株式会社、馬場一幸(白目大学メディア学部)、株式会社びゅうトラベルサービス仙台営業センター、株式会社フジドリームエアラインズ、株式会社本間利雄設計事務所、株式会社丸俊、株式会社丸八やたら漬、丸和熱処理株式会社、山形農業協同組合、株式会社山形銀行、一般社団法人山形労働者福祉サービスセンター、株式会社山形グランドホテル、山形県酒造組合、山形コミュニティ放送株式会社、山形商工会議所、株式会社山形新聞社、有限会社山形総合舞台サービス、株式会社山形テレビ、山形パナソニック株式会社、公益財団法人山形美術館、山形ビューティフルコミッション、株式会社山形ビルサービス、山形放送株式会社、山形鍾類食堂協同組合、山形ワシントンホテル株式会社、YUKIHIRA COFFEE、株式会社ヨコシネディーアイエー、米富繊維株式会社

●問合せ | Contact ●

認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭 〒990-0044 山形市木の実町9-52 木の実マンション201
Yamagata International Documentary Film Festival (NPO) #201, 9-52 Kinomi-cho, Yamagata City 990-0044 JAPAN
phone: 023-666-4480 fax: 023-625-4550 e-mail: info@yidff.jp東京事務局 〒160-0005 東京都新宿区愛住町22 第3山田ビル6F
YIDFF Tokyo Office No.3 Yamada Bldg. 6fl., 22 Aizumicho, Shinjuku-ku, Tokyo 160-0005 JAPAN
phone: 03-5362-0672 fax: 03-5362-0670 e-mail: mail@tokyo.yidff.jp

映画祭入場券 Festival tickets

前売券 Advance tickets	当日券 Door sales
1回券 One Film ¥1,100	¥1,300 (シニア ¥1,100)
3枚つづり Three Films ¥2,700	¥3,200
10枚つづり Ten Films ¥7,500	¥9,000
フリーパス Festival Pass ¥11,000 (-8.31), ¥12,000 (9.1-) / ¥14,000 (公式カタログ、グッズ引換券付き Incl. official catalog and goods exchange voucher)	

◎高校生以下は無料です。(要学生証提示)

■認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭正会員の方には当日券を前売料金で販売します。会員証をご提示ください。

▶チケット取扱い

YIDFF Shop [<https://yidff.theshop.jp>] (-9.30)
チケットぴあ、セブンイレブン、ファミリーマート
[Pコード: 回数券 467818 (-10.9)、
フリーパス 467817 (-8.31)、467816 (9.1-10.9)]
フォーラム山形、山形市内プレイガイド、山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー、映画祭事務局ほか※座席指定券・整理券の発行はいたしません。
* Seat reservation / numbered admission-ticket system not available.

フィンランドサウナ×映画

銭湯・温泉文化にも通じるコミュニケーションの場でもあるフィンランドサウナ。温泉の地、山形でフィンランドサウナとフィンランド・ドキュメンタリーを堪能しよう!

■期間: 10月12日 [土] ~15日 [火]

■会場: 山形市民会館前広場 (サウナ)、ソラリス1 (映画)

Finnish Saunas and Film

The Finnish sauna, a space for communication with parallels to Japanese bathhouse and hot spring culture. This year in Yamagata—itsself a land of hot springs—you can watch documentaries about Finnish saunas, and try one out too!

■Dates: October 12 (Sat)–15 (Tue)

■Venues: Square in front of Yamagata Citizens' Hall (sauna), Solaris 1 (films)

YIDFF ネットワーク特別上映

YIDFF Network Special Screenings

夜明け前の子どもたち

Children Before the Dawn

柳澤壽男 Yanagisawa Hisao / 1969

わたしの季節 And Life Goes On

小林茂 Kobayashi Shigeru / 2004

陸軍前橋飛行場 私たちの村も戦場だった

Army Maebashi Airfield

飯塚俊男 Iizuka Toshio / 2018

ごちゃ混ぜごぜ Gocha Maze Koze

無冠のTO Mukan no TO / 2019

オフィシャル・コラボ・イベント @YIDFF 2019

映画祭の夜を盛り上げる多種多様なコラボレーションイベントを開催! 連日連夜、映画祭メイン会場近くのカフェやレストランで同時多発的に上映会やディスカッション、音楽ライブなどが行われます。

■期間: 10月11日 [金] ~15日 [火]

■会場: BOTA coffee、Bruno、SLOW JAM

Maru Maru Nights @YIDFF 2019

Announcing a wide variety of events hosted in official collaboration with other organizations, to liven up the festival nights! Film screenings, discussions, and music performances will be held at cafes and restaurants near the film festival's main venue.

■Dates: October 11 (Fri)–15 (Tue) ■Venues: Bota Coffee, Bruno, Slow Jam

i インフォメーション Information Desks

道行くあなたのための映画祭入門所。アズ七日町正面入口と山形駅に設置。
Your gateway to the festival at Yamagata Central Public Hall (the AZ building) main entrance and Yamagata Station.

香味庵クラブ Komian Club

映画祭ゲストとファンの交流の場。日本の伝統のお蔵を改装した和風レストランが、夜は映画祭の交流の場へ。どなたも歓迎!

■日時: 10月11日 [金] ~16日 [水] 22:00~26:00

■場所: 香味庵まるはち ■入場料: 500円 (ドリンク1杯、おつまみ付)

A gathering place for festival guests and fans. This traditional Japanese restaurant in a renovated *kura* building will be the spot to socialize during festival evenings. All are welcome!

■Dates and Times: October 11 (Fri)–16 (Wed) 22:00–2:00 ■Place: Komian Maruhachi

■Admission: 500 yen (includes one drink and snacks)

託児室のご案内 Day Care Information www.ikuji-land.jp

■日時: 10月11日 [金] ~16日 [水] 9:00~16:30 ■場所: N-GATE 1F

■利用料: 1時間500円、以後30分ごとに250円 (平日1回最長7時間半まで / 土日祝は4時間まで) ■対象年齢: 生後6カ月~就学前まで

■事前に登録と予約が必要です。詳しくはお問い合わせください。電話: 023-615-1930

■ご利用いただいた方には、前売料金にて映画を楽しんでいただけます。

映画祭の会場受付にて「子育てランドあ〜べ」メンバーズカードを提示ください。

■Childcare availability: October 11 (Fri)–16 (Wed) 9:00–16:30 ■Place: N-GATE 1F

■Cost: 500 yen for the first hour, 250 yen for each additional half-hour (Limit: 7 and a half hours on October 11, 15, 16; 4 hours on October 12–14)

■Ages: 6 months to preschool (6 years) ■Advance registration and reservation are required.

Kosodate-Land Ahbe Phone: 023-615-1930

※フォーラム山形で映画をご覧のお客様は、フォーラム駐車場の駐車料金が4時間まで200円となります。

Festival-goers attending screenings at Forum Yamagata can use the cinema parking lot for up to 4 hours for 200 yen.

山形市中央公民館、山形市民会館、フォーラム山形、ソラリス、山形美術館、山形まなび館にはバリアフリー・トイレがごさいます。障害者手帳、療育手帳をお持ちの方と付き添いの方1名様につきましては、当日1回券を前売料金1,100円で販売します。Yamagata Central Public Hall, Yamagata Citizens' Hall, Forum Yamagata, Solaris, Yamagata Museum of Art and Yamagata Manabikan are equipped with handicapped-accessible restrooms. Those accompanying audience members carrying a certificate of physical or mental disability (*shogaisha techo* or *ryoiku techo*) may purchase same day tickets at the discounted advance ticket price of ¥1,100.

市制施行130周年記念 まるごと山形 祭りだワッショイ

1. 開催日 令和元年10月5日(土)
2. 開催時間 10:00~16:00(交通規制 8:00~18:00)

- パレード会場 11:45 祭りだ!ワッショイ!パレード
15:05 エンディング
- ステージイベントエリア(文翔館)
11:00 オープニングセレモニー
11:30 お祭り参加団体による演舞
15:15 エンディング
- 物産展・企業団体PRエリア 10:00~16:00
○飲食エリア 10:00~16:00
○仙山交流エリア 10:00~16:00

3. 開催場所 ①パレード会場

県道19号 山形銀行本店前~やまぎんホール前 約245m
(パレードコースは約185m)

※パレード会場を昨年度の国道112号線 旅籠町交差点(栄玉堂角)~
文翔館西交差点(山新メディアター角)から変更

- ②ステージイベント: 文翔館正面広場
③飲食エリア : 文翔館噴水広場
④物産展・企業団体PRエリア: 山形市役所 西側市民プラザ
⑤仙山交流エリア : 山形市役所 東側市民プラザ

4. パレード参加団体(14団体)

名称	市町村	出演者数(予定)	備考
むらやま徳内まつり	村山市	200名	
寒河江神輿會	寒河江市	150名	
尾花沢伝統花笠踊り	尾花沢市	30名	
ながい黒獅子祭り	長井市	55名	
酒田花魁道中	酒田市	14名	
酒田まつり	酒田市	20名	第1回以来2度目の参加
庄内飛龍會	庄内町	30名	
いいでの獅子まつり	飯豊町	90名	
仙台すずめ踊り (仙山連携特別出演)	仙台市	40名	

伊達武将隊 (仙山連携特別出演)	仙台市	7名	
山形花笠まつり	山形市	103名	
山形伝統工芸御輿	山形市	100名	
たたら太鼓振興会	山形市	12名	
やまがた愛の武将隊	山形県	4名	

※この他、やまがた舞子も参加。

5. 飲食・物産出店団体 村山地区お祭り商業協議会、山形県料理飲食業生活衛生同業組合
寒河江市観光物産協会、上山市観光物産協会ほか
6. その他 物産展・企業団体PRエリアに「山形まるごとマラソン」参加の方へおもてなしブースを設置
7. 問合せ先 まるごと山形 祭りだワッショイ実行委員会
山形市七日町 3-1-9 (山形商工会議所内) TEL : 023-622-4666

まるごと山形 祭りだワッショイ 交通規制箇所 (8:00~18:00)

※一部区間は 9:00~18:00

交通規制



8:00~18:00

9:00~18:00



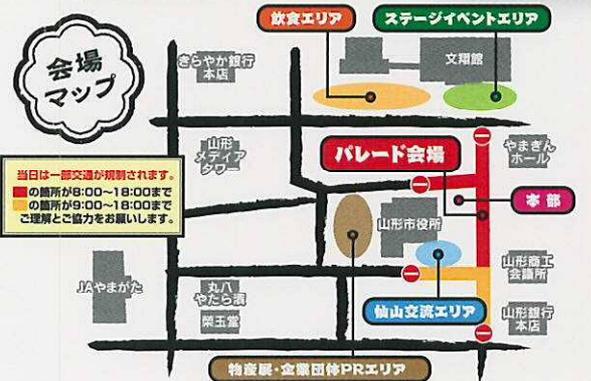
山形 祭りだ! ワッショイ!

お祭り王国やまがたの
まるごと山形

県内のお祭りが
山形市に大集合!

2019 10/5 土 10:00-16:00

小雨決行!



パレード会場	飲食エリア	仙山交流エリア
11:45~15:30 祭りだ!ワッショイ!パレード	10:00~16:00	10:00~16:00
ステージイベント〈東北電力協賛〉	物産展・企業団体PRエリア	
11:00~ オープニングセレモニー	10:00~16:00	
11:30~15:30 お祭り参加団体・山形交響楽団		

祭りだ!ワッショイ!パレード
 →パレード会場(県道19号 山形銀行本店前~やまぎんホール前)

ステージイベント
 →文翔館正面広場

物産展・企業団体PRエリア
 →山形市役所 西側市民プラザ

飲食エリア
 →文翔館噴水広場

仙山交流エリア
 →山形市役所 東側市民プラザ

〈主催〉まるごと山形 祭りだ!ワッショイ実行委員会(事務局:山形商互会議所地域振興課)
 山形市七日町3-1-9 TEL:023-622-4666



山形市制施行130周年記念事業

第7回山形まるごとマラソンの開催概要

- 1 大会名 第7回山形まるごとマラソン
- 2 開催期日 令和元年10月 6日(日)
- 3 会場・コース 山形市総合スポーツセンター発着 別紙のとおり
- 4 種目・参加者数 合計 5,965人(男 4,549人、女 1,416人)

部門別集計 区分	募集人数	エントリー数			前回 出走者数
		男	女	計	
ハーフマラソン(18歳以上)	4,000	3,788	841	4,629	4,068
5km(高校生以上)	500	305	269	574	483
3km(小学4年生～中学生・60歳以上)	300	188	132	320	278
3kmファミリー	(200組)400	268	174	442	402
合計	5,200	4,549	1,416	5,965	5,231

居住地別集計

区分	男	女	計
山形市内	1,976	691	2,667
山形県内(山形市を除く34市町村)	1,274	323	1,597
県外(35都道府県)	1,297	399	1,696
海外(台湾、香港)	2	3	5
合計	4,549	1,416	5,965

最高齢参加者 85歳 出場種目 5km

- 5 制限時間及びスタート時間
 - (1) ハーフマラソンの部
2時間50分(前回大会より10分延長) 午前9時 5分スタート
 - (2) 5kmの部 40分 午前8時25分スタート
 - (3) 3kmの部(ファミリーの部含む) 35分 午前8時15分スタート

- 6 表彰 各部門8位まで表彰(賞状及び副賞予定)

ハーフマラソン	5km	3km
1部:男子一般の部(18～29歳)	11部:高校生男子の部	17部:小学生男子(4～6年生)の部
2部:女子一般の部(18～29歳)	12部:高校生女子の部	18部:小学生女子(4～6年生)の部
3部:男子一般の部(30～39歳)	13部:男子一般の部(18～39歳)	19部:中学生男子の部

4部:女子一般の部(30~39歳)	14部:女子一般の部(18~39歳)	20部:中学生女子の部
5部:男子一般の部(40~49歳)	15部:男子一部の部(40歳以上)	21部:男子一般の部(60歳以上)
6部:女子一般の部(40~49歳)	16部:女子一般の部(40歳以上)	22部:女子一般の部(60歳以上)
7部:男子一般の部(50~59歳)		
8部:女子一般の部(50~59歳)		
9部:男子一般の部(60歳以上)		
10部:女子一般の部(60歳以上)		

※23部:ファミリーの部(小学1~6年生と保護者のペア)の表彰はありません。

7 参加賞

参加者全員に芋煮、記念品、スポーツドリンク、完走者全員に完走証を発行

8 ゲスト

(1) 谷川真理さん 株式会社 MariCompany (代表取締役)

東京国際女子、ゴールドコースト、パリ 各マラソン優勝ほか

(毎年参加いただく、増田明美さんは「ドーハ2019世界陸上」の現地解説のため、今大会は不参加となります)

9 運営スタッフ 約1,300名

市陸上競技協会、地区体育振興会、スポーツ推進委員、警備員、市体育協会職員・加盟団体、市民・企業ボランティア等、医療従事者等、市職員

10 協賛

特別協賛(ゼッケン、スタート地点タワー、表彰バックボード、プログラム等社名掲載)
ホームページバナー GOALゲート社名掲示 サンプリング
物販ブース テレビ応援スポット プログラム掲載 物品の提供 ほか

11 運営協力

山形警察署、国土交通省山形河川国道事務所、山形県村山総合支庁、山交バス株式会社、山形市自治推進委員連絡協議会、山形商工会議所、山形市観光協会、山形市商店街連合会、山形市中心商店街街づくり協議会、山形市医師会、山形市体育振興会連合会、山形市スポーツ推進委員協議会

12 健康ポイント事業スクスク

山形市総合スポーツセンター会場内にブースを設置し、大会に参加しているランナーに500ポイントを付与する。

(1) スマートフォンアプリケーション取得者

ブース内に掲示してあるQRコードを読み込んでもらう

(2) 歩数計使用者

ポイント手帳に貼るシールを配布する

問い合わせ先

教育委員会スポーツ保健課

TEL 023-641-1212 内 634



今年もたくさんの応援をお願いします。

まるごと応援マップ



3km スタート 8:15 5km スタート 8:25
ハーフマラソン スタート 9:05



応援者の方も無料シャトルバスをご利用できます。
山形駅西口、山形県庁、NDソフトスタジアム、3か所からスポーツセンターまでを往復して巡回します。



第7回 山形 まるごとマラソン

交通規制時間

10.6日

8:00-12:10

交通規制のお知らせ

大会の開催にあたって、下記の時間帯で交通規制を実施します。隣接する道路も通行できなくなりますので、ご協力をお願いいたします。
また、路線バスに一部、運休、迂回運行、遅れなどが出ることがありますので、ご了承ください。

3km スタート	8:15
5km スタート	8:25
ハーフマラソンスタート	9:05
5km 地点	城南陸橋
10km 地点	東原幼稚園前
15km 地点	あたご保育園前
20km 地点	さくらんぼテレビジョン南側
フィニッシュ	山形市総合スポーツセンター

- 選手が通過するまで競技コースを横断することはできません。
- 駅前大通りでは、選手と同じ方向へ進もうとする車両は左折できません。
- 駅前大通りでは、選手と対面して進行する車両は、選手の直前で右折はできません。
- 競技コース内への、駐停車はできません。
- 交通規制・迂回については、現場警察官等の指示に従ってください。
- 図中に記載した交通規制時間は、すべて予定時刻です。当日の気象状況・道路状況等により、やむを得ず変更となる場合もありますのでご了承ください。



駅前大通り:北側1車線のみ交通規制

大会に関する
お問い合わせ先

大会実行委員会事務局 (山形市総合スポーツセンター内)
 TEL:023-615-1182 E-mail: y-c.marathon@yamagatasi-taikyou.jp
<http://www.yamagata-city-marathon.com>



気軽にチャレンジ!

第12回 山形市民



スポーツ

フェスタ



10/13日

【時間】 8:30~

※プログラムごとに
開始時間は異なります

入場無料!

【会場】 山形市総合スポーツセンター



パラリンピックスポーツ体験



楽天野球教室



モンテディオ山形
ファミリーサッカー教室

他にもたくさん!

- ・エンジョイ水泳教室
- ・ファミリー体力測定
- ・スケートボード体験
- ・タグラグビー体験



乗馬体験



午前:親子で柔道体験
午後:エンジョイ柔道教室

やってみたい!

- ・エンジョイテニス
 - ・初めてのストリートダンス!
 - ・弓道体験
- などなど!

アスリートがやってくる!



ロンドン五輪
銀メダリスト
松田 文志氏



ロンドン五輪
銀メダリスト
杉本 美香氏

おいしい食べ物もあるよ!



肉そば



トムヤム
ラーメン



ホストラン Cafe
カカオティー

事前申込が必要なプログラムがあります。詳細はHPをご覧ください。

<http://yamagatasi-taikyou.jp> (山形市体育協会HP)

【問】 山形市民スポーツフェスタ実行委員会 (山形市総合スポーツセンター内) TEL 023-625-2288

◆主催:山形市、山形市教育委員会、公益財団法人山形市体育協会 ◆共催:山形市体育振興会連合会、山形市スポーツ推進委員協議会、山形市健康づくり運動普及推進協議会、山形市食生活改善推進協議会 ◆主管:山形市民スポーツフェスタ実行委員会 ◆協力:山形市中学校体育連盟、山形市小学校体育連盟、山形市スポーツ少年団本部、公益財団法人山形県スポーツ振興21世紀協会、千歳ふれあい朝市の会、山形県障害者スポーツ指導者協議会、オリンピック・パラリンピック等経済界協議会

ポスターデザイン: 永瀬啓実(山形デザイン専門学校)



AREAMAP 3F

エリアマップ

健康ポイント事業スクスク・山形市健康づくり運動普及推進協議会の紹介

■9:00～15:30
 ■健康づくりに役立つオリジナル体操とウォーキングが体験できます。リズム体操は「ロコモ体操」を中心に楽しく行います!

自由参加

食生活改善食育体験・試食

■9:00～15:30
 ■「減塩で延ばそう健康寿命!〜1日塩分女性7g、男性8g未満!野菜350g!〜」をテーマに、楽しく体験できます。

自由参加

ホストタウンパネル展示ホストタウンCafé♪

■9:00～15:30
 ■東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン「台湾・タイ・サモア」の3カ国について紹介します。各国のお茶を飲みながらホストタウンを知ろう!

自由参加

山形市総合スポーツセンター周辺ウォーキング

■10:00～12:00
 ■約5キロのオリジナルコースを、運動普及推進員と一緒に2時間かけて歩きます。見どころたくさんウォーキング教室です。

当日受付

地区親善グラウンド・ゴルフ大会

■8:30～12:00
 ■雨天中止

当日受付

モンテディオ山形ファミリーサッカー教室

■13:30～15:30
 ■なでしこ大歓迎!
 ■雨天中止

当日受付

スケートボード体験会

■9:00～9:50 ■10:00～10:50
 ■11:00～11:50 ■13:00～13:50
 ■14:00～15:00
 ■2020年東京五輪から採用されたスケートボードの体験ができます。(用具貸出あります)

当日受付

楽天野球教室

■10:00～11:00
 ■親子で野球を楽しもう
 ■13:00～15:00
 ■観戦者集まれ!

当日受付

事前申込方法
 [往復ハガキ]又は[インターネット]でお申込みください。

往復ハガキ
 ①参加者プログラム名 ②住所 ③氏名 ④年齢(学年) ⑤性別 ⑥電話番号 ⑦保護者氏名(参加者が高校生以下の場合は)記入
 ※添付用紙添付(住所・氏名)を記入の上、下記までお送りください。
 〒990-0075 山形市高倉町1番地 山形市総合スポーツセンター内 山形市民スポーツフェスタ実行委員会 宛て

インターネット
 (公財)山形市体育協会ホームページ <http://yamagata-s-taiyou.jp/> 山形市民スポーツフェスタよりお申込みください。

申込締切
 令和元年9月27日(金)必着

注意事項
 ※ハガキ1通につき1名(親子1組)1プログラムとします。
 ※申込者が定員を超過した場合は、抽選とさせていただきます。また、抽選の結果及び連絡事項については、送付の方針又はメールでご連絡いたします。
 ※個人情報。本実行委員会でのみ使用し第三者に提供することはありません。
 ※参加される皆様へおまじい服装・運動靴(屋外用・室内用)をご参加ください。
 ※当日受付開始時間前までに受付をすませていただきます。
 ※対象年齢や定員のあるプログラムがございます。詳細はHPをご覧ください。

2F

■ステージイベント
 ■Kidsパーク
 ■やまがた秋の収穫祭
 ■パルーンピエロ
 ■スタンプラリー
 ■フードコート
 ■つきたてお餅振る舞い

エンジョイ! チア・ダンス

■10:00～11:30
 ※未就学児は保護者同伴

当日受付

初めてのストリートダンス!

■14:00～15:30
 ■ストリートダンス体験ができます。

当日受付

トレーニングルーム 無料開放 医科学相談

■トレーニングルーム 10:00～15:30
 ■医科学相談 10:00～12:00 13:00～15:00
 ※上履きを持参してください

自由参加

タグラグビー体験(遠的射撃)

■9:00～15:30
 ■芝生の上でタグラグビーの体験ができます。

当日受付

弓道体験(近的射撃)

■9:00～15:30
 ■椅子に座ったままできるミニ弓道が体験できます。

当日受付

スポーツ絵画展

■9:00～15:30
 ■保育園児がスポーツをイメージして描いてくれた作品を展示します。(展示期間 10月13日～22日)

自由参加

エンジョイ水泳教室

■10:00～11:15
 ■13:30～14:45
 ■2012年ロンドン五輪銀メダリストの松田志志氏による水泳教室です。

当日受付

エンジョイソフトテニス

■9:00～11:30
 ■13:00～15:30
 ■講師から指導が受けられます。
 ■コート無料開放や自由参加の体験コーナーもあります。
 ■雨天中止

当日受付

エンジョイテニス

■9:00～12:00
 ■13:30～15:30
 ■講師から指導が受けられます。
 ■コート無料開放や自由参加の体験コーナーもあります。
 ■雨天中止

当日受付

パラリンピックスポーツ体験

■9:00～15:30
 ■パラリンピック種目の体験ができます。

自由参加

ファミリー体力測定会

■9:30～12:00
 ■13:00～15:00
 ■6項目測定して、あなたの体力年齢を調べます

当日受付

親子で柔道体験

■10:00～11:15
 ■2012年ロンドン五輪メダリストの杉本義典氏と一緒に親子で柔道体験ができます。(要予約可)

当日受付

エンジョイ柔道教室

■13:30～15:00
 ■憧れのアスリートから技を教えてもらおう! ◆講師 杉本 義典氏

当日受付

乗馬体験

■10:00～12:00
 ■13:30～15:30
 ■本物の馬に馴れ合いながら、乗馬が体験できます。かわいいハロウィーンもやっていきます。

自由参加

1F

スポーツフェスタ当日はスポーツセンター内の一部トイレ及びエレベーターの改修工事実施中につき使用制限がございます。エレベーターの使用が不可欠な方は、当日総合案内へお申し付けください。

第12回山形市民スポーツフェスタプログラム一覧

会場	プログラム名	時間	対象/定員	申込方法	内容等	
第一体育館	パラリンピックスポーツ体験	9:00~15:30	制限なし	自由参加	パラリンピック種目の体験ができます。詳細未定	
第二体育館	ファミリー体力測定会	① 9:30~12:00 ② 13:00~15:00	6歳から79歳	当日受付	6項目測定して、あなたの体力年齢を調べます。動きやすい服装、上履き持参でご参加ください。	
軽運動場	エンジョイ！チャ・ダンス <small>※未就学児は保護者同伴</small>	10:00~11:30	制限なし/50名	事前申込 当日受付可	ビクトリースの指導によるチャ・ダンス教室です。最後にお屋のステージで、習ったチャ・ダンスを披露します。	
	初めてのストリートダンス！	14:00~15:30	制限なし	事前申込 当日受付可	山形を中心に活動しているDance Circle Chunkyの指導のもと、2024年ロンドン五輪から採用されたブレイクダンスを中心としたストリートダンス体験ができます。	
多用途広場	地区親善 グラウンド・ゴルフ大会	8:30~12:00	各地区代表	地区ごと 事前申込	地区対抗による親善グラウンド・ゴルフ大会です。 ※雨天時/中止	
	モンテディオ山形 ファミリーサッカー教室	13:30~15:30	小学1~6年生と保護者 /50組100名	事前申込	モンテディオ山形普及コーチの指導による親子サッカー教室です。なでこ大歓迎！ ※荒天時/中止	
テニスコート	エンジョイソフトテニス	① 9:00~11:30 ② 13:00~15:30	小学生3年生以上	事前申込	講師から指導が受けられます。	
	エンジョイテニス	① 9:00~12:00 ② 13:30~15:30	①4歳児~小学3年生は親子 ②小学4~6年生はなるべく 親子 /60名	事前申込 当日受付可	コートの無料開放や自由参加の体験コーナーもあります。 ※荒天時/中止	
武道場	親子で柔道体験	10:00~11:15	小学1~6年生と保護者 /50組100名	事前申込 当日受付可	2012年ロンドン五輪銀メダリストの杉本美香氏と一緒に親子で柔道体験ができます。(柔道着貸出可)	
	エンジョイ柔道教室	13:30~15:00	小中学生100名	事前申込 当日受付可	憧れのアスリートから技を教えてください！ ◆柔道/杉本 美香氏	
弓道場	弓道体験（近的射場）	① 9:00~ 9:50 ② 10:00~10:50 ③ 11:00~11:50 ④ 12:40~13:30 ⑤ 13:40~14:30 ⑥ 14:40~15:30	小学1年生~大人 10名 (全コース共通)	事前申込 当日受付	椅子に座ったままできるミニ弓道が体験できます。	
	タグラグビー体験（遠的射場）	① 9:00~10:00 ② 10:30~11:30 ③ 13:00~14:00 ④ 14:30~15:30	小学1~6年生 30名 (全コース共通)	事前申込 当日受付	芝生の上でタグラグビーの体験ができます。	
中庭	乗馬体験	① 10:00~12:00 ② 13:30~15:30	小学生以上	自由参加	本物の馬に触れ合いながら、乗馬が体験できます。かわいい「ポニー」もやっぺきます。	
屋内プール	エンジョイ水泳教室	① 10:00~11:15 ② 13:30~14:45	10m以上泳げる方 小学生50名	事前申込	2012年ロンドン五輪銀メダリストの松田丈志氏による水泳教室です。	
トレーニングルーム	トレーニングルーム無料開放 医科学相談	トレーニング 10:00~15:30 医科学相談 ① 10:00~12:00 ② 13:00~15:00	中学生以上	自由参加	インストラクターから基本的なトレーニングの指導が受けられます。また、医科学相談の先生方から気軽に相談ができます。 ※上履きをご持参ください。 <医科学相談先生> ◆理学療法士 柏倉弘典氏 ◆理学療法士 黒田昌宏氏	
通路	スポーツ絵画展	9:00~15:30	制限なし	自由参加	保育園児がスポーツをイメージして描いてくれた作品を展示します。(展示期間 10月13日~22日)	
特設コース	山形市総合スポーツセンター 周辺ウォーキング	10:00~12:00	小学生以上/25名	当日受付 (9:50まで)	約5キロのオリジナルコースを、運動普及推進員と一緒に2時間かけて歩きます。見どころたくさんウォーキング教室です。	
エントランス ホール	ホストタウンパネル展示 ホストタウンCafé♪	9:00~15:30	制限なし	自由参加	東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン「台湾・タイ・サモア」の3カ国について紹介します。各国のお茶を飲みながらホストタウンを知ろう！	
	食生活改善食育体験・試食	9:00~15:30	制限なし	自由参加	「減塩で延ばそう健康寿命！~1日塩分女性7g、男性8g未満！野菜350g！~」をテーマに、楽しく体験できます。	
3階ロビー	山形市健康づくり運動普及推進協議会の紹介	9:00~15:30	制限なし	自由参加	健康づくりに役立つオリジナル体操とウォーキングが体験できます。リズム体操は「ロコモ体操」を中心に楽しく行います！	
	健康ポイント事業スクスク(SUKSK)	9:00~15:30	制限なし	自由参加	健康ポイント事業スクスク(SUKSK)の紹介コーナーです。スクスクポイント事業に参加している方はこちらでポイントがもらえます。	
野球場	楽天野球教室	10:00~11:00	小学生と保護者 /100組200名	事前申込	楽天野球団による初心者向けの野球教室を行います。	
		13:00~15:00	小中学生100名	事前申込 当日受付	楽天野球団による経験者向けの野球教室を行いません。	
野球場 正面入口前広場	スケートボード体験会	① 9:00~ 9:50 ② 10:00~10:50 ③ 11:00~11:50 ④ 13:00~13:50 ⑤ 14:00~15:00	制限なし	当日受付	2020年東京五輪から採用されたスケートボードの体験ができます。(用具貸出あります)	
中央広場	フードコート	11:00~	数に限りあり		「とんかつ焼き」「かりーブルスト」「肉そば」等の販売もあります。	
	つきたてお餅振る舞い			《事前申込方法》	【往復ハガキ】又は【インターネット】でお申込みください	
	★ステーション★ 東京五輪音楽、山形大学ダンス部（ブレイクダンス）、チャ・ダンス、オリンピアンによるトークショー		11:30~		往復ハガキ	①参加希望プログラム名 ②住所 ③氏名 ④年齢(学年) ⑤性別 ⑥電話番号 ⑦保護者氏名(参加者が高校生以下の場合)を記入 ※返信用に返信先(住所・氏名)を記入の上、下記までお送りください。 〒990-0075 山形市落合町1番地 山形市総合スポーツセンター内 山形市民スポーツフェスタ実行委員会 宛て
		Kidsパーク	9:00~15:30		インターネット	(公財)山形市体育協会ホームページ http://yamagatashi-taikyou.jp の「山形市民スポーツフェスタ」よりお申込みください。
	やまがた秋の収穫祭	9:00~15:30			申込締切	令和元年9月27日(金)必着
	パルーンピエロ	9:00~15:30			注意事項	※ハガキ1通につき1名(親子1組)1プログラムとします。インターネットについても同様です。 ※申込者が定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。 また、抽選の結果及び連絡事項については、返信ハガキ又はEメールご連絡いたします。 ※個人情報、当実行委員会でのみ使用し第三者に提供することはありません。 《参加される皆様へ》動きやすい服装・運動靴(屋外用・室内用)でご参加ください。 ※当日受付は開始時間前までに受付をすませてください。
	スタンプラリー	9:00~15:30				
	休憩コーナー	9:00~15:30				
	スポーツ用品販売	11:00~				

【エンジョイ水泳教室 ・ 親子で柔道体験&エンジョイ柔道教室講師】



まつだ たけし
松田 丈志(競泳)

1984年生 宮崎県延岡市出身

・東海スイミングクラブ所属
・所属 セガサミーホールディングス、Speedo Swim Club

競技成績

・オリンピック

2004年 アテネ五輪 400m自由形 40年振りの快挙となる決勝進出
2008年 北京五輪 200mバタフライ 銅メダル
2012年 ロンドン五輪 200mバタフライ 銅メダル
400mメドレーリレー 銀メダル(日本競泳史上初)



すぎもと みか
杉本 美香(柔道)

1984年生 兵庫県伊丹市出身

・筑波大学体育専門学群卒業
・所属 コマツ女子柔道部コーチ
・段位:四段 ・得意技:払腰

競技成績(柔道 78kg超級)

・オリンピック 2012年 ロンドン五輪 銀メダル

・世界柔道選手権 2010年 東京大会 金メダル(78kg超級、無差別級 2階級制覇)

【健康ポイント事業スクスク】

山形市総合スポーツセンター会場内にブースを設置し、来場した方々に500ポイントを付与する。

(1)スマートフォンアプリケーション取得者

ブース内に掲示してあるQRコードを読み込んでもらう

(2)歩数計使用者

ポイント手帳に貼るシールを配布する

ラグビーワールドカップ2019パブリックビューイングの実施について

- 1 日 時 令和元年10月5日(土) 19:00～
※19:00からオープニングセレモニー
※19:15からライブ映像放映
- 2 対戦カード 日本 対 サモア 19:30キックオフ
- 3 場 所 霞城セントラル1階アトリウム
※同時開催イオンシネマ天童(イオンモール天童内)
- 4 概 要 山形県、山形市、天童市が公認キャンプ地となっているサモア代表と地元日本代表の注目の一戦が19:30より開催されることからアジア初開催となる世界最高峰のプレーを多くの皆様にご覧いただけるように入場無料のパブリックビューイングを実施します。
なお、当日は17:00キックオフのイングランド対アルゼンチン戦のライブ映像も放映しております。
- 5 山形会場 オプション
・来場者プレゼント抽選会(20:15頃)
・大会公式スポンサーハイネケンビール販売
・飲食ブース出店販売
- 6 主 催 ラグビーワールドカップ2019TMサモア代表公認チームキャンプ
受入実行委員会
- 7 共 催 山形新聞・山形放送

問い合わせ先
教育委員会スポーツ保健課
TEL 023-641-1212
内線 692

山形市伝統的工芸産業後継者育成対策プロジェクト

ガバメントクラウドファンディングの実施について

- 1 **事業目的** 山形市の伝統的工芸産業が直面している後継者不足の問題の解決へ向け、技術の承継を図ることを目的とした各種事業を取組むための支援を募る。
- 2 **公開期間** 令和元年10月1日（火）～ 12月31日（火）
- 3 **目標金額** 2,000,000円
(伝統的工芸産業後継者育成対策事業費3,993千円に充当する)
- 4 **募集形態** All-in方式
※寄附総額が目標金額に到達するか否かに関わらず、集まった寄附金を受け取れる方式
- 5 **返礼品目** ふるさとチョイス内、当市GCFページに20品目程度掲載し、寄附金額に応じて寄附者よりお選びいただく。
<掲載予定品>・当市ふるさと納税返礼品である伝統的工芸品のほか肉、米、およびさくらんぼ先行予約
※山形市に住民登録をされている方には、お礼の品を送付いたしません。
- 6 **実施事業**
 - (1) **伝統的工芸産業後継者育成補助金（R1年予算：800千円）**

山形市の伝統的工芸産業の事業者が新規雇用など後継者を育成するための事業を行う場合に、その事業者に対し育成経費の一部を助成する。

○対象者：修業者（就業後5年以内で、満40歳未満（子弟を含む））を雇用し、伝統的工芸の技術を習得させ、後継者として育成しようとする事業者。

○補助金額：年間40万円限度（2年限度）
 - (2) **職人と学生の交流事業（R1年予算：403千円）**

山形市の伝統的工芸産業に携わる職人とのものづくりを学ぶ学生の交流の機会を創出し、ものづくりに対する思いや発想に基づいて意見を交わすことや連携して作品を製作する活動などを通じ、事業者の技術承継機運を高め、後継者育成の推進を図る。

○事業内容

 - ①職人と学生の交流の機会の創出（伝統的工芸品に関する感想・アイデア等の交換会議開催）
 - ②職人と学生が連携し、伝統的工芸技術を用いた新しい製品の開発に取り組む。
 - ③伝統的工芸品まつりでの成果発表及び、芸工大生による事業の紹介

(3) 伝統的工芸産業修行者支援給付金（R1年予算：2,790千円）

山形市の伝統的工芸産業のうち、同一業種の事業者が3者未満であり、早急に事業の承継に取り組むべき業種の事業者（漆器、特技木工、鋸、和傘）から技術承継を図る場合に、その修業者に対し、給付金を交付する。

- 対象者
- ①給付金交付申請書の提出を行う時点において、この市に住所を有している者
 - ②後継者育成を図る事業者の直系親子以外の者
 - ③申請時点において、交付対象業種に従事していない者又は交付対象業種に従事してから5年以内の者であり、かつ、満年齢55歳未満の者
 - ④技術等の習得に取り組み、将来的に事業を承継する意思がある者又はこの市の地域内で独立を目指す者
 - ⑤この市の市税を滞納していない者。
- 補助金額
- ・給付金の額は、年間150万円を限度額とし、最長3年間の給付を限度とする。
 - ・給付金は月毎の交付とし、当該年度の山形県最低賃金の時間額に修業時間を乗じた金額を交付し、月80時間未満の場合は交付の対象外とする。

7 事業情報

ふるさとチョイス内ガバメントクラウドファンディングページ参照

URL：<https://www.furusato-tax.jp/gcf/636>

【問い合わせ先】

商工観光部 山形ブランド推進課
ブランド戦略グループ
TEL：023-641-1212 内413

山形市の伝統を繋いでいこう！

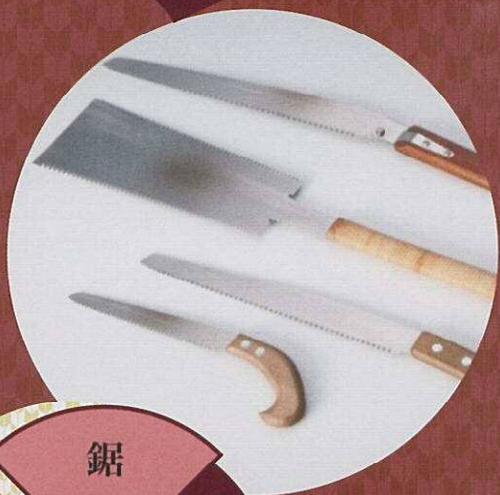
失ってはいけない「美しさ」と「技術」がある。



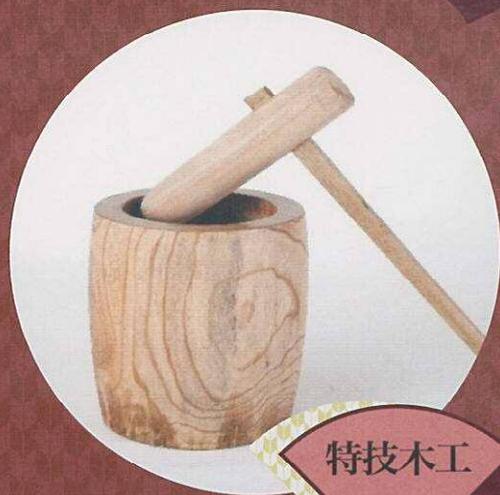
和傘



漆器



鋸



特技木工

山形市は、
ガバメントクラウドファンディングを
実施しています！

お礼品

山形市のふるさと納税に指定されている伝統工芸品、芋煮セット、
山形産米各種、さくらんぼの先行予約

●詳しくは、「ふるさとチョイス」→「ガバメントクラウドファンディング」→「自治体を探す」→「山形市ページ」へ

<https://www.furusato-tax.jp/gcf/636>

※ふるさと納税の仕組みを利用し、寄附を募ります。

※集まった資金は、山形市の伝統工芸産業の後継者育成事業の資金に活用します。



お問い合わせ

皆様のご協力を、是非よろしくお願いいたします！

山形市山形ブランド推進課 ブランド戦略グループ

☎023-641-1212(内線413) FAX 023-624-8896

E-mail / brand@city.yamagata-yamagata.lg.jp